

江戸川区内中小企業の景況について

2023年1月～3月期
(令和5年1月～3月期)



江戸川区産業経済部産業経済課計画係
調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

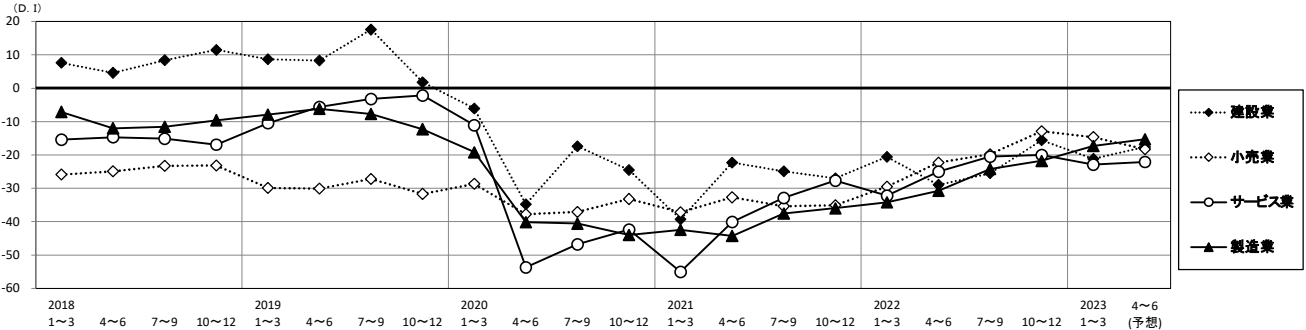
江戸川区内の中小企業の景況（2023年1月～3月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-18.7）から0.5ポイント改善し-18.2となった。

～製造業は水面下が続くもののわずかに改善したが、

小売業は今期並の悪化傾向が続き、サービス業と建設業は悪化傾向が多少強まった。～



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-18.2（前期-18.7）と前期より0.5ポイント改善した。業種別に見ると、製造業で改善したものの、建設業でかなり悪化し、サービス業と小売業で悪化傾向をやや強め、サービス業と建設業で悪化傾向がやや強まった。

来期は、小売業で悪化傾向がやや強まるものの、製造業と建設業で悪化傾向が多少弱まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-21.8	-17.3	4.5	-15.3	2.0
小売業	-12.9	-14.7	-1.8	-18.3	-3.6
サービス業	-20.0	-22.9	-2.9	-22.1	0.8
建設業	-15.6	-21.2	-5.6	-17.6	3.6
総合	-18.7	-18.2	0.5	-17.4	0.8

※前期（2022年10～12月） 来期（2023年4～6月）
※「総合」は上記の4業種でのD.I値

<製造業>

業況は水面下が続くもののわずかに改善した。売上額は、受注残、収益はともに減少・減益傾向が大幅に改善した。販売価格は前期同様の上昇傾向が続いた。原材料価格は大幅に上昇し厳しさを増した。原材料在庫数量は幾分上昇が弱まったものの厳しい状況は変わらない。

業種別に見ると、「パルプ・紙、印刷、製本業」は水面下ながら極端に持ち直し、「金属製品、建設用金属製品」も大幅に上向き厳しさが和らいだ。「食料品」は厳しい状況は続いているもののかなり改善した。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」は再び後退し厳しい状況に転じ、「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」、「木材・木製品、家具・装備品」、「プラスチック製品」は悪化傾向が大幅に強まった。

来期の業況は引き続き改善傾向が続くものの、売上額、受注残、収益はともに今期同様の減少・減益傾向で推移すると予想している。

<小売業>

業況は前期同様の悪化傾向が続いた。売上額と収益は減少・減益傾向が多少和らいだ。価格面では販売価格は更に上昇し好調感が強まったが、仕入価格もかなり上昇し厳しさが増した。

業種別に見ると、「衣服、呉服、身の回り品」は悪化傾向が大幅に縮小し、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」も悪化傾向ながら幾分持ち直したが、「飲食料品」は悪化傾向が若干強まった。

来期の業況は悪化傾向が多少強まると予想している。売上額はわずかに改善し、収益もやや持ち直すと予想している。

<サービス業>

業況は悪化傾向が幾分強まった。売上額は減少傾向が若干強まったが、収益は多少持ち直した。料金・価格面では、料金は前期並の上昇幅で推移し、材料価格は大幅に下降し厳しさが和らいだ。

来期の業況は今期並の水準で推移すると見ている。売上額と収益も今期同様の減少・減益幅で推移すると予想している。

<建設業>

業況は悪化傾向が多少強まった。売上額は前期並の減少傾向で推移した。施工高と受注残は減少・減益傾向が大幅に改善したが、収益は減益幅がかなり拡大した。価格面では、請負価格は下降幅が幾分拡大し、材料価格は更に上昇し厳しさが増した。

来期の業況は若干持ち直すと見ている。売上額と受注残は減少傾向がかなり強まるが、施工高と収益は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。

※ D. I (Diffusion Index) の略

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（ $\Delta 24.2 \rightarrow \Delta 21.8 \rightarrow \Delta 17.3$ ）は水面下が続くもののわずかに改善した。

売上額（ $\Delta 15.1 \rightarrow \Delta 21.7 \rightarrow \Delta 8.6$ ）、受注残（ $\Delta 19.6 \rightarrow \Delta 19.5 \rightarrow \Delta 10.9$ ）、収益（ $\Delta 16.8 \rightarrow \Delta 21.2 \rightarrow \Delta 14.1$ ）はともに減少・減益傾向が大幅に改善した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 15.3$ 予想）は引き続き改善傾向が続くものの、売上額（ $\Delta 8.8$ 予想）、受注残（ $\Delta 9.6$ 予想）、収益（ $\Delta 12.7$ 予想）はともに今期同様の減少・減益傾向で推移すると予想している。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（ $14.2 \rightarrow 10.9 \rightarrow 11.0$ ）は前期同様の上昇傾向が続いた。原材料価格（ $50.6 \rightarrow 47.8 \rightarrow 44.3$ ）は幾分上昇が弱まったものの厳しい状況は変わらない。原材料在庫数量（ $\Delta 1.5 \rightarrow \Delta 8.3 \rightarrow \Delta 0.8$ ）は再び適正範囲となり落ち着きを取り戻した。

来期の見通しについて、販売価格（ 10.9 予想）は今期並の上昇水準で推移すると見ている。原材料価格（ 41.4 予想）は厳しい状況に変わりはないものの改善傾向が続き、原材料在庫数量（ 1.1 予想）は引き続き適正水準で推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 12.2 \rightarrow \Delta 11.7 \rightarrow \Delta 14.2$ ）は厳しさが多少増し、借入難易度（ $\Delta 6.6 \rightarrow \Delta 8.8 \rightarrow \Delta 8.4$ ）は前期同様の窮屈感が続いた。

設備投資を「実施した」企業（ $11.2\% \rightarrow 13.2\% \rightarrow 12.2\%$ ）は前期から1.0ポイント減少した。

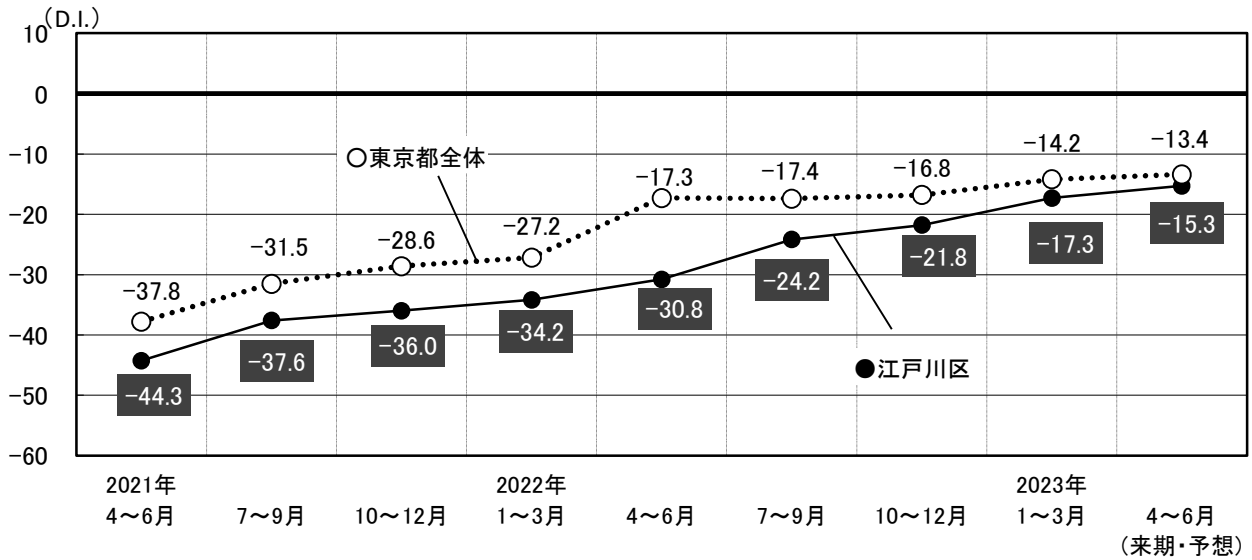
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 13.3$ 予想）は今期並の厳しさを推移すると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

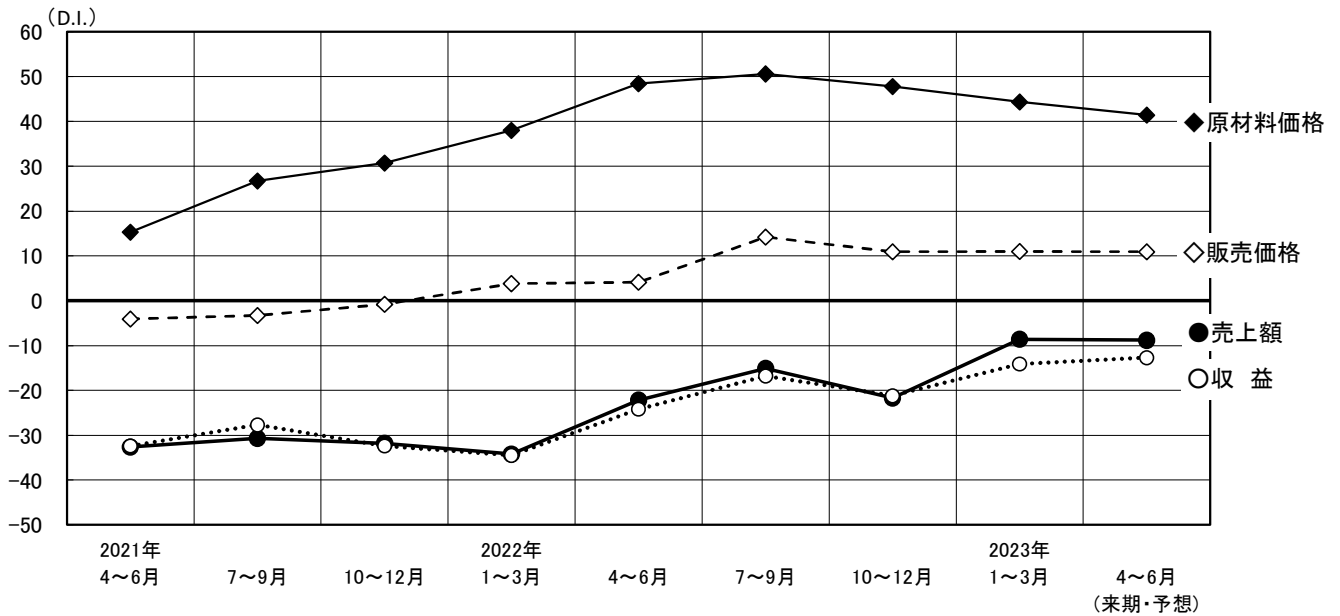
経営上の問題点は、「原材料高」（ 39.3% ）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（ 34.7% ）、「利幅の縮小」（ 16.7% ）、「仕入先からの値上げ要請」、「同業者間の競争の激化」（各 15.3% ）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（ 50.0% ）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（ 49.3% ）、「情報力を強化する」（ 13.3% ）、「人材を確保する」（ 12.0% ）、「機械化を推進する」（ 10.0% ）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

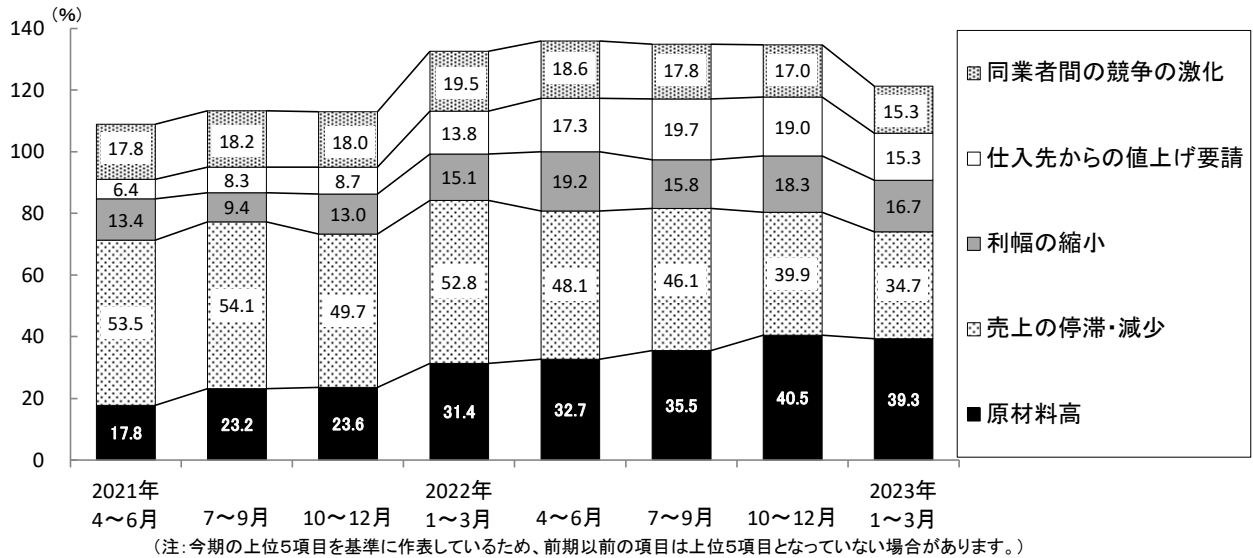


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



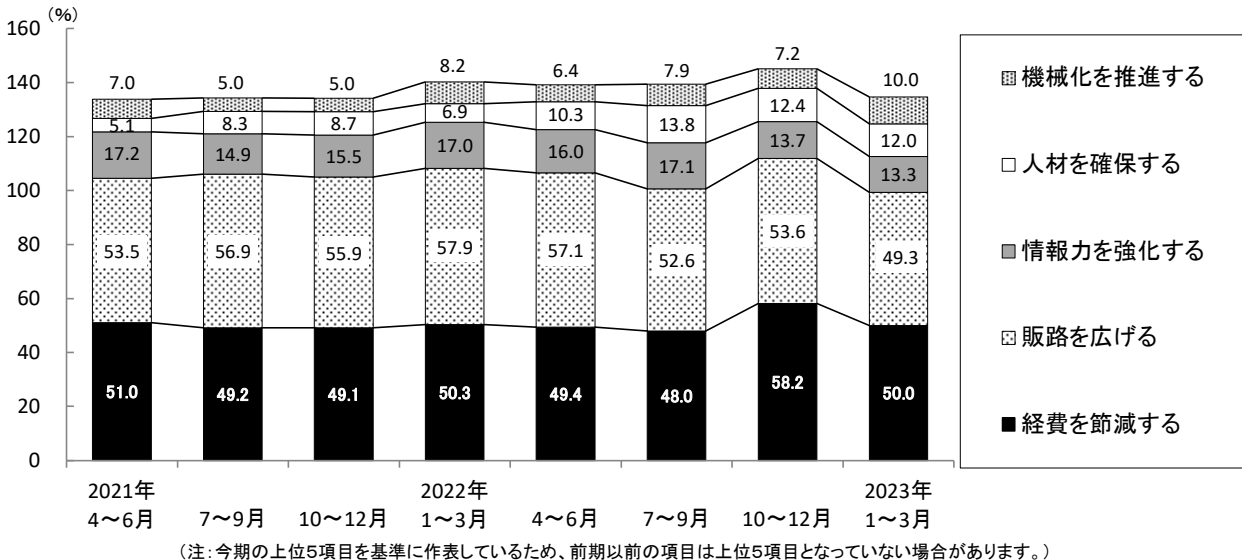
【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
売上の停滞・減少	48.1%	売上の停滞・減少	46.1%	原材料高	40.5%	原材料高	39.3%
原材料高	32.7%	原材料高	35.5%	売上の停滞・減少	39.9%	売上の停滞・減少	34.7%
利幅の縮小	19.2%	仕入先からの値上げ要請	19.7%	仕入先からの値上げ要請	19.0%	利幅の縮小	16.7%
同業者間の競争の激化	18.6%	同業者間の競争の激化	17.8%	利幅の縮小	18.3%	仕入先からの値上げ要請	15.3%
仕入先からの値上げ要請	17.3%	利幅の縮小	15.8%	同業者間の競争の激化	17.0%	同業者間の競争の激化	



【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
販路を広げる	57.1%	販路を広げる	52.6%	経費を節減する	58.2%	経費を節減する	50.0%
経費を節減する	49.4%	経費を節減する	48.0%	販路を広げる	53.6%	販路を広げる	49.3%
情報力を強化する	16.0%	情報力を強化する	17.1%	情報力を強化する	13.7%	情報力を強化する	13.3%
新製品・技術を開発する	10.3%	人材を確保する	13.8%	人材を確保する	12.4%	人材を確保する	12.0%
人材を確保する		新製品・技術を開発する	9.2%	新製品・技術を開発する	10.5%	機械化を推進する	10.0%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（ $\Delta 33.1 \rightarrow \Delta 36.8 \rightarrow \Delta 31.6$ ）は厳しい状況は続いているもののかなり改善した。売上額（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 33.5 \rightarrow 0.5$ ）と収益（ $\Delta 7.3 \rightarrow \Delta 25.6 \rightarrow \Delta 0.2$ ）は大幅に改善し減少減益傾向が解消し、受注残（ $\Delta 15.2 \rightarrow \Delta 18.0 \rightarrow 13.7$ ）は極端に持ち直しプラスに転じた。

販売価格（ $16.5 \rightarrow 8.9 \rightarrow 21.6$ ）は大きく上昇し好調感を保ったが、原材料価格（ $51.8 \rightarrow 49.8 \rightarrow 74.8$ ）も極端に上昇を強めたため厳しさが増した。原材料在庫数量（ $2.5 \rightarrow 1.9 \rightarrow 0.6$ ）は引き続き適正範囲を保っている。

資金繰り（ $\Delta 5.9 \rightarrow \Delta 29.4 \rightarrow \Delta 20.3$ ）は苦しい状況ながらかなり改善した。借入難易度（ $\Delta 10.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ）は落ち着いた状況が続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 32.4$ 予想）は今期並の厳しさが続くと見ている。収益（ $\Delta 1.1$ 予想）は今期同様落ち着いた状況が続くものの、売上額（ $\Delta 14.4$ 予想）は再び減少傾向が大きく強まり、受注残（ $\Delta 3.4$ 予想）は大幅に後退し増加から減少に転じた。販売価格（ 16.2 予想）は上昇傾向がかなり弱まり、原材料価格（ 61.8 予想）は上昇が多少弱まるものの厳しい状況は続くと予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 0.5$ ）は引き続き適正範囲を保つと予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 18.3$ ）は悪化傾向が大幅に強まった。売上額（ $3.7 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 6.7$ ）と収益（ $\Delta 12.6 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow \Delta 2.2$ ）は減少・減益傾向が若干弱まったが、受注残（ $\Delta 4.8 \rightarrow \Delta 7.6 \rightarrow \Delta 12.5$ ）は減少が強まった。

販売価格（ $22.2 \rightarrow 3.1 \rightarrow 2.4$ ）は前期並の落ち着いた水準で推移し、原材料価格（ $43.7 \rightarrow 41.9 \rightarrow 27.7$ ）は上昇幅が大きく縮小し厳しさが和らいだ。原材料在庫数量（ $4.0 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 10.2$ ）は前期同様の不足感が続いた。

資金繰り（ $\Delta 20.8 \rightarrow \Delta 22.8 \rightarrow \Delta 22.9$ ）は前期同様の苦しさが続き、借入難易度（ $0.0 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 15.0$ ）はさらに窮屈感が強まった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 12.3$ 予想）は悪化傾向がかなり弱まると見ているが、売上額（ $\Delta 16.1$ 予想）と収益（ $\Delta 18.5$ 予想）は減少・減益傾向が大幅に強まり、受注残（ $\Delta 15.5$ 予想）も減少幅がやや拡大すると見込まれている。販売価格（ 3.4 予想）は今期並の落ち着いた水準で推移し、原材料価格（ 30.1 予想）はわずかに上昇し厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 4.2$ ）は不足感がやや緩和すると予想している。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 27.7 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 1.7$ ）は大幅に上向き厳しさが和らいだ。売上額（ $\Delta 11.7 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow 4.2$ ）は大きく改善しプラスに転じ、受注残（ $\Delta 24.6 \rightarrow \Delta 13.2 \rightarrow \Delta 3.8$ ）も大幅に持ち直した。収益（ $\Delta 25.9 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 10.4$ ）は前期同様の減少幅で推移した。

販売価格（ $19.7 \rightarrow 24.0 \rightarrow 19.2$ ）は上昇幅が多少縮小し、原材料価格（ $68.2 \rightarrow 63.0 \rightarrow 56.1$ ）も厳しい状況は続くものの上昇傾向は大幅に弱まった。原材料在庫数量（ $4.1 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow 3.6$ ）は大幅に増加し過多感が現れた。

資金繰り（ $\Delta 11.6 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は厳しさが大幅に和らいたが、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 13.6$ ）は窮屈感が大きく現れた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 10.9$ 予想）は悪化傾向が大幅に強まると見ている。売上額（ $\Delta 8.9$ 予想）は再び減少に大きく転じ、収益（ $\Delta 23.5$ 予想）と受注残（ $\Delta 14.3$ 予想）もともに減少・減益傾向を大きく強めると予想している。販売価格（ 15.0 予想）は好調感が多少後退するが、原材料価格（ 48.7 予想）は引き続き厳しい状況は続くものの大幅に下降すると予想している。原材料在庫数量（ 8.7 ）は過多感がやや強まると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 31.4 \rightarrow \Delta 34.4 \rightarrow \Delta 13.9$ ）は水面下ながら極端に持ち直した。売上額（ $\Delta 47.6 \rightarrow \Delta 35.8 \rightarrow \Delta 4.1$ ）と、収益（ $\Delta 37.6 \rightarrow \Delta 39.8 \rightarrow \Delta 11.5$ ）も厳しい状況ながら非常に大きく改善し、受注残（ $\Delta 42.9 \rightarrow \Delta 32.0 \rightarrow \Delta 13.5$ ）も減少傾向が大幅に弱まった。

販売価格（ $2.4 \rightarrow 12.9 \rightarrow \Delta 4.5$ ）は大幅に下降し厳しい状況に転じ、原材料価格（ $36.0 \rightarrow 26.9 \rightarrow 25.7$ ）は前期並の上昇水準が続いた。原材料在庫数量（ $4.0 \rightarrow \Delta 8.2 \rightarrow 6.8$ ）は大幅に増加し過多感が現れた。

資金繰り（ $\Delta 14.4 \rightarrow \Delta 18.5 \rightarrow \Delta 13.1$ ）は厳しさが多少和らいたが、借入難易度（ $\Delta 6.2 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 29.4$ ）は窮屈感が更に強まった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 33.9$ 予想）は再び悪化傾向が大きく強まると見ている。売上額（ $\Delta 23.1$ 予想）と収益（ $\Delta 25.5$ 予想）も減少・減益幅が大幅に拡大し、受注残（ $\Delta 19.5$ 予想）も減少傾向が幾分強まると予想している。販売価格（ 1.4 予想）は持ち直して上昇に転じるが、原材料価格（ 28.0 予想）は更に上昇し厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量（ 0.4 ）は過多感が解消され適正範囲に保たれると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 ($\Delta 31.4 \rightarrow \Delta 9.0 \rightarrow \Delta 28.2$) は悪化傾向が大幅に強まった。売上額 ($\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 4.4$) と受注残 ($\Delta 12.3 \rightarrow \Delta 17.9 \rightarrow \Delta 9.2$) は減少傾向が大きく改善したが、収益 ($\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 9.2 \rightarrow \Delta 21.3$) は再び減益傾向が大きく強まった。

販売価格 (1.7→14.7→25.1) は更に上昇し好調感が増したが、原材料価格 (32.7→50.5→49.0) は前期同様の厳しい上昇水準が続いた。原材料在庫数量 ($\Delta 0.4 \rightarrow \Delta 10.5 \rightarrow \Delta 9.2$) は前期並の不足感が続いた。

資金繰り ($\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 8.3 \rightarrow \Delta 14.9$) は厳しさが大幅に増し、借入難易度 ($\Delta 8.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$) は前期並の落ち着いた水準で推移した。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 3.2$ 予想) は極端に持ち直し厳しさが和らぐと見ており、売上額 (7.2 予想)、受注残 (4.5 予想)、収益 (8.0 予想) も大幅に改善し増勢に転じると予想している。販売価格 (25.9 予想) は今期並の好調感が続くが、原材料価格 (49.5 予想) も今期並の厳しい上昇水準で推移すると予想している。原材料在庫数量 (5.2) は大幅に増加し過剰感が現れると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 ($\Delta 7.7 \rightarrow 1.1 \rightarrow \Delta 10.4$) は再び後退し厳しい状況に転じた。売上額 (9.3→ $\Delta 6.5 \rightarrow \Delta 8.6$) は幾分減少が強まったが、受注残 ($\Delta 4.7 \rightarrow \Delta 19.0 \rightarrow \Delta 17.6$) は前期並の減少幅で推移した。収益 (2.6→ $\Delta 17.6 \rightarrow \Delta 3.5$) は水面下ながら大幅に改善した。

販売価格 (28.3→9.0→32.8) は大幅に上昇し好調感が極端に強まったが、原材料価格 (61.7→42.3→56.7) は更に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量 ($\Delta 7.8 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow 2.1$) は大幅に増加しわずかに過剰感が現れた。

資金繰り ($\Delta 10.2 \rightarrow 7.2 \rightarrow \Delta 25.3$) は容易な状況から極端に悪化に転じ厳しさを強めたが、借入難易度 ($\Delta 40.0 \rightarrow \Delta 40.0 \rightarrow \Delta 25.0$) は窮屈感が大幅に緩和された。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 15.4$ 予想) は悪化傾向が幾分強まると予想しているが、売上額 (14.9 予想)、受注残 (5.3 予想)、収益 (12.0 予想) はともに大幅に改善し増勢に転じると見ている。販売価格 (25.3 予想) は好調感がかなり後退し、原材料価格 (55.4 予想) は今期同様の厳しい状況が続くと予想している。原材料在庫数量 ($\Delta 0.5$) は過剰感が解消され適正範囲になると予想している。

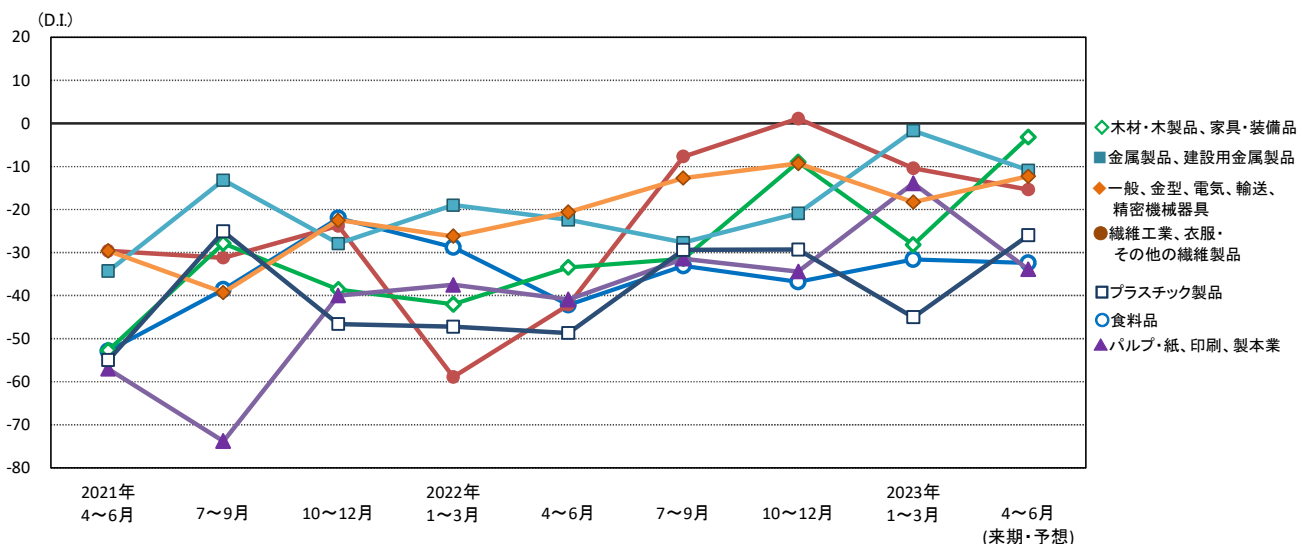
⑦ プラスチック製品

業況 ($\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 29.3 \rightarrow \Delta 45.0$) は悪化傾向が大幅に強まった。売上額 ($\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 30.2 \rightarrow \Delta 33.8$) は減少傾向をわずかに強め、受注残 ($\Delta 11.4 \rightarrow \Delta 29.9 \rightarrow \Delta 38.9$) と収益 ($\Delta 2.8 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 38.0$) は減少・減益傾向がかなり強まった。

販売価格 (17.8→26.8→12.0) は上昇がかなり弱まり好調感が後退したが、原材料価格 (70.8→64.7→46.0) も厳しい状況ながら上昇幅が大きく縮小した。原材料在庫数量 ($\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 8.0 \rightarrow \Delta 8.4$) は前期並の不足感が続いた。

資金繰り (9.8→12.1→ $\Delta 21.2$) は極端に後退し容易な状況から苦しい状況に転じ、借入難易度 ($\Delta 7.1 \rightarrow \Delta 6.3 \rightarrow \Delta 15.4$) も厳しさがかなり増した。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 26.0$ 予想) は厳しい状況ながら悪化傾向が大幅に弱まると予想しており、売上額 ($\Delta 18.3$ 予想)、受注残 ($\Delta 15.8$ 予想)、収益 ($\Delta 13.5$ 予想) も減少・減益傾向が大きく改善すると見込まれている。販売価格 (20.0 予想) は再び上昇し好調感が強まるが、原材料価格 (46.8 予想) は今期並の厳しい上昇幅で推移すると予想している。原材料在庫数量 ($\Delta 7.6$) は今期並の不足感が続くと予想している。



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 19.8 \rightarrow \Delta 12.9 \rightarrow \Delta 14.7$ ）は前期同様の悪化傾向が続いた。

売上額（ $\Delta 12.4 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow \Delta 6.5$ ）と収益（ $\Delta 18.3 \rightarrow \Delta 20.6 \rightarrow \Delta 17.5$ ）は減少・減益傾向が多少和らいだ。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 18.3$ 予想）は悪化傾向が多少強まると予想している。売上額（ $\Delta 2.0$ 予想）はわずかに改善し、収益（ $\Delta 13.6$ 予想）もやや持ち直すと予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $15.8 \rightarrow 19.0 \rightarrow 24.5$ ）は更に上昇し好調感が強まったが、仕入価格（ $34.7 \rightarrow 32.3 \rightarrow 38.3$ ）もかなり上昇し厳しさが増した。

在庫数量（ $2.7 \rightarrow 1.7 \rightarrow 6.3$ ）は再び過剰感が現れた。

来期の見通しについて、販売価格（ 18.3 予想）は上昇が弱まり好調感が後退するが、仕入価格（ 28.6 予想）は上昇が大幅に弱まり厳しさが和らぐと見ている。在庫数量（ 3.6 予想）は過剰感が幾分緩和されると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 14.5 \rightarrow \Delta 15.8 \rightarrow \Delta 17.1$ ）は前期同様の苦しさが続き、借入難易度（ $\Delta 7.4 \rightarrow \Delta 1.7 \rightarrow \Delta 5.4$ ）は窮屈感が幾分強まった。

設備投資を「実施した」企業（ $8.8\% \rightarrow 7.6\% \rightarrow 11.1\%$ ）は前期から3.5%増加した。

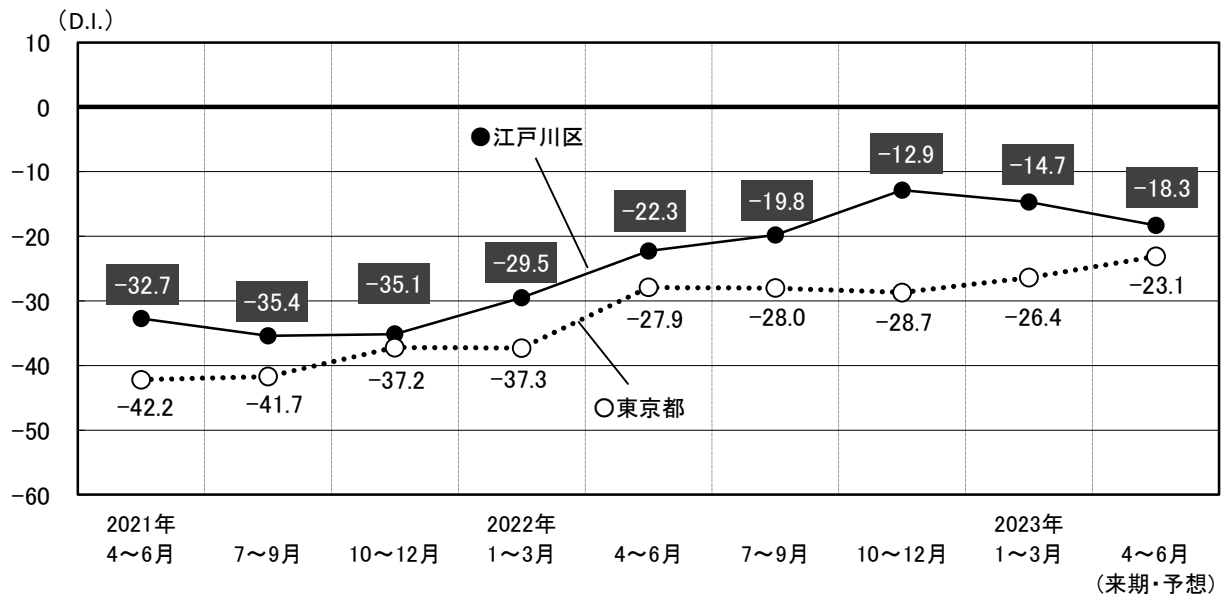
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 11.0$ 予想）は厳しさがかなり和らぐと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

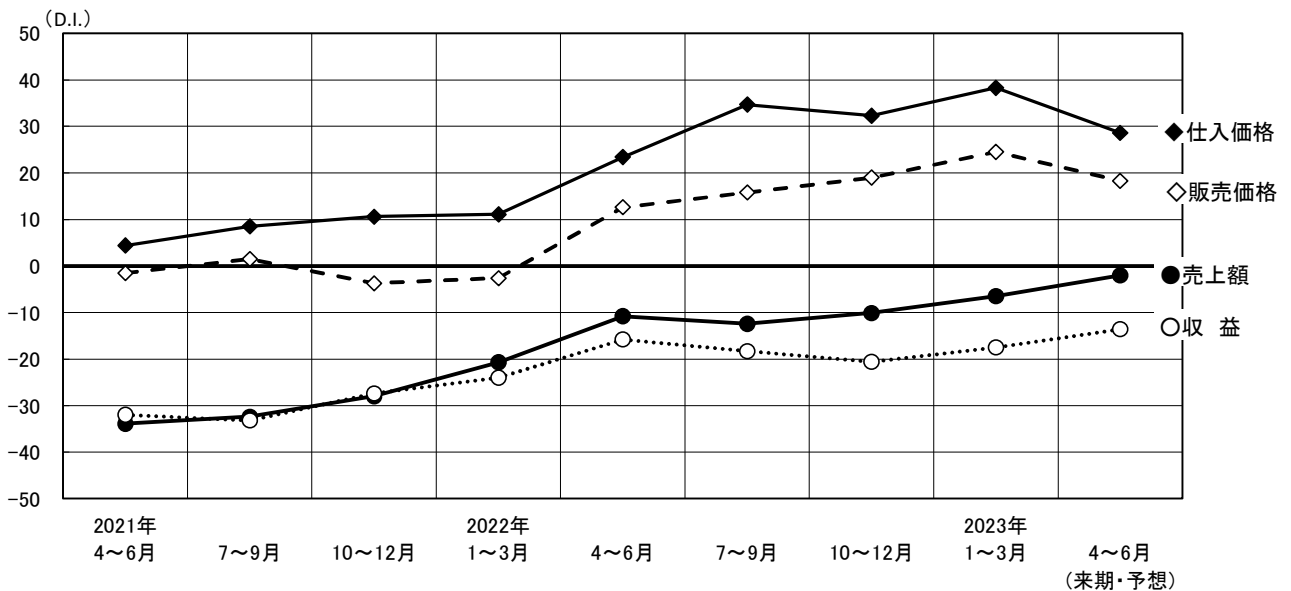
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（35.4%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（30.8%）、「仕入先からの値上げ要請」（20.0%）、「大型店との競争の激化」（16.9%）、「利幅の縮小」（15.4%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（43.1%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（33.8%）、「宣伝・広報を強化する」（27.7%）、「売れ筋商品を取り扱う」、「商店街事業を活性化させる」（各13.8%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

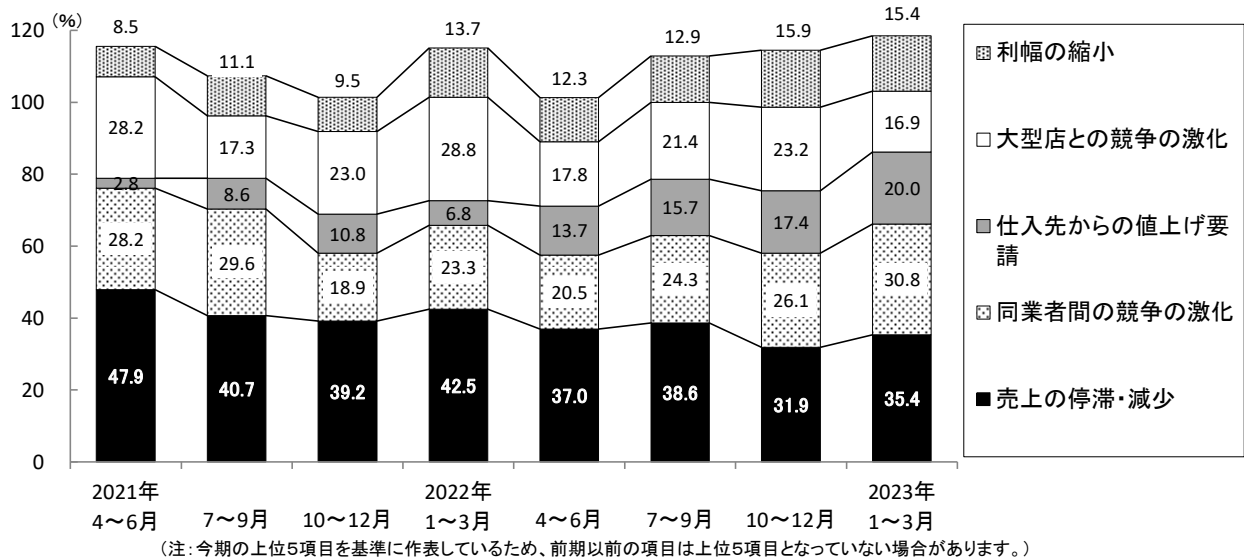


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



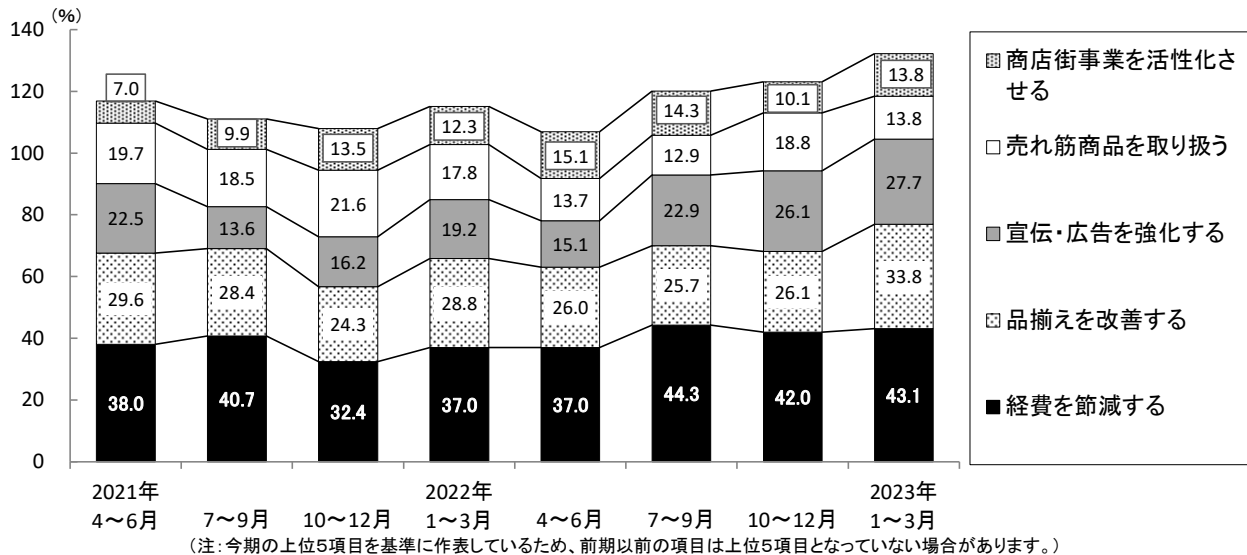
【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
売上の停滞・減少	37.0%	売上の停滞・減少	38.6%	売上の停滞・減少	31.9%	売上の停滞・減少	35.4%
同業者間の競争の激化	20.5%	同業者間の競争の激化	24.3%	同業者間の競争の激化	26.1%	同業者間の競争の激化	30.8%
商店街の集客力の低下	19.2%	大型店との競争の激化	21.4%	大型店との競争の激化	23.2%	仕入先からの値上げ要請	20.0%
大型店との競争の激化	17.8%	商店街の集客力の低下		仕入先からの値上げ要請	17.4%	大型店との競争の激化	16.9%
仕入先からの値上げ要請	13.7%	仕入先からの値上げ要請	15.7%	利幅の縮小	15.9%	利幅の縮小	15.4%



【小売業】 重点経営施策 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
経費を節減する	37.0%	経費を節減する	44.3%	経費を節減する	42.0%	経費を節減する	43.1%
品揃えを改善する	26.0%	品揃えを改善する	25.7%	品揃えを改善する	26.1%	品揃えを改善する	33.8%
宣伝・広告を強化する	15.1%	宣伝・広告を強化する	22.9%	宣伝・広告を強化する	18.8%	宣伝・広告を強化する	27.7%
商店街事業を活性化させる		商店街事業を活性化させる	14.3%	売れ筋商品を取り扱う	18.8%	売れ筋商品を取り扱う	13.8%
売れ筋商品を取り扱う	13.7%	売れ筋商品を取り扱う	12.9%	商店街事業を活性化させる	10.1%	商店街事業を活性化させる	



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△34.6→△25.1→△22.2）は悪化傾向ながら幾分持ち直した。売上額（△47.2→△24.1→△24.1）は前期並の減少幅で推移し、収益（△47.2→△22.2→△25.0）は減益幅が若干拡大した。

販売価格（△1.5→△9.0→△11.8）は下降し厳しさが多少強まり、仕入価格（△1.5→8.8→15.5）はかなり上昇し厳しさが増した。在庫数量（△14.6→△20.3→△26.6）は不足感が強まった。

資金繰り（△26.2→△19.1→△13.4）は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度（△20.0→△14.3→0.0）は大きく改善し窮屈感がなくなった。

来期の見通しは、業況（△16.2 予想）は悪化傾向がかなり和らぐと予想しており、売上額（△13.1 予想）と収益（△14.4 予想）も減少・減益傾向が大幅に改善すると見ている。販売価格（△2.6 予想）は大きく持ち直す、仕入価格（23.9 予想）は更に上昇し厳しが強まると予想している。在庫数量（△25.8）は今期同様の不足感が続く、と予想している。

② 飲食料品

業況（△24.8→△14.6→△17.9）は悪化傾向が若干強まった。売上額（△8.3→△15.1→△11.1）は減少傾向が多少改善したが、収益（△15.5→△23.9→△25.8）は前期並の減益幅で推移した。

販売価格（19.9→25.9→27.8）は前期同様の好調感が続いたが、仕入価格（36.8→42.8→42.4）は前期並の上昇幅で厳しさが続いた。在庫数量（8.5→3.2→12.5）は過多感が大幅に増した。

資金繰り（△24.7→△17.3→△26.8）は再び厳しさが大幅に増し、借入難易度（△13.0→△4.3→△8.7）も再び窮屈感が強まった。

来期の見通しは、業況（△15.5 予想）は悪化傾向がわずかに和らぐと予想している。売上額（0.6 予想）は大幅に改善しわずかにプラスに転じ、収益（△19.3 予想）も減益傾向ながら幾分改善すると見ている。販売価格（19.3 予想）は好調感がかなり後退するが、仕入価格（28.3 予想）は上昇幅が大きく縮小すると予想している。在庫数量（6.7）は過多感がかなり緩和すると予想している。

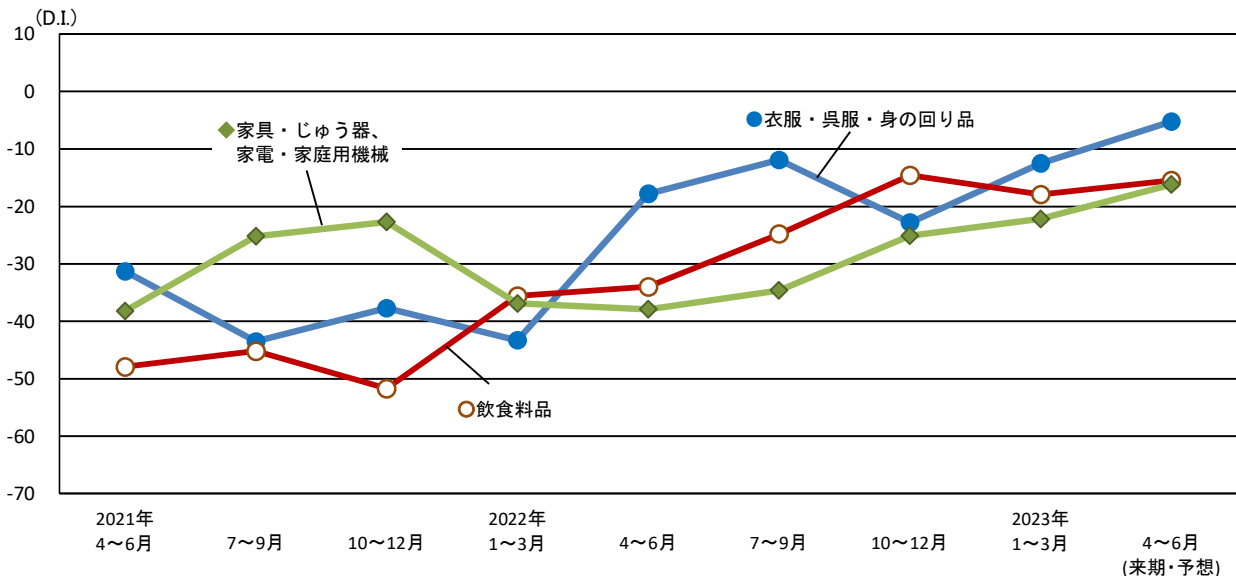
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△11.9→△22.8→△12.5）は悪化傾向が大幅に縮小した。売上額（0.9→△13.4→△14.4）は前期並の減少幅が続いたが、収益（△1.2→△24.4→△14.2）は減益傾向が大幅に改善された。

販売価格（1.7→7.2→11.8）は上昇し好調感がやや強まったが、仕入価格（2.6→8.2→11.1）も上昇したため厳しさが若干増した。在庫数量（△11.1→△13.8→△14.1）は前期並の不足感が続いた。

資金繰り（△8.5→△14.4→△15.3）は前期並の窮屈感が続き、借入難易度（△20.0→△16.7→△20.0）は厳しさが多少増した。

来期の見通しは、業況（△5.2 予想）は水面下ながら大幅に持ち直すと見ており、売上額（△0.5 予想）と収益（△0.3 予想）も減少・減益傾向が大きく改善すると予想している。販売価格（13.4 予想）は今期同様の好調感が続き、仕入価格（11.9 予想）も今期並の上昇幅で推移すると予想している。在庫数量（△13.3）も今期同様の不足感が続く、と予想している。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 22.9$ ）は悪化傾向が幾分強まった。

売上額（ $\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow \Delta 12.3$ ）は減少傾向が若干強まったが、収益（ $\Delta 21.3 \rightarrow \Delta 22.4 \rightarrow \Delta 18.4$ ）は多少持ち直した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 22.1$ 予想）は今期並の水準で推移すると見ている。売上額（ $\Delta 12.1$ 予想）と収益（ $\Delta 19.9$ 予想）も今期同様の減少・減益幅で推移すると予想している。

（２）料金、材料価格

料金価格（ $12.0 \rightarrow 11.4 \rightarrow 10.8$ ）は前期並の上昇幅で推移し、材料価格（ $39.9 \rightarrow 40.2 \rightarrow 29.3$ ）は大幅に下降し厳しさが和らいだ。

来期の見通しについて、料金（ 7.6 予想）はわずかに下降し好調感が後退し、材料価格（ 30.5 予想）は今期同様の厳しさで推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 13.1 \rightarrow \Delta 17.3 \rightarrow \Delta 20.3$ ）は窮屈感が多少増し、借入難易度（ $\Delta 8.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 9.5$ ）は再び厳しい状況となった。

設備投資を「実施した」企業（ $14.6\% \rightarrow 29.2\% \rightarrow 16.3\%$ ）は、前期から12.9ポイント減少した。

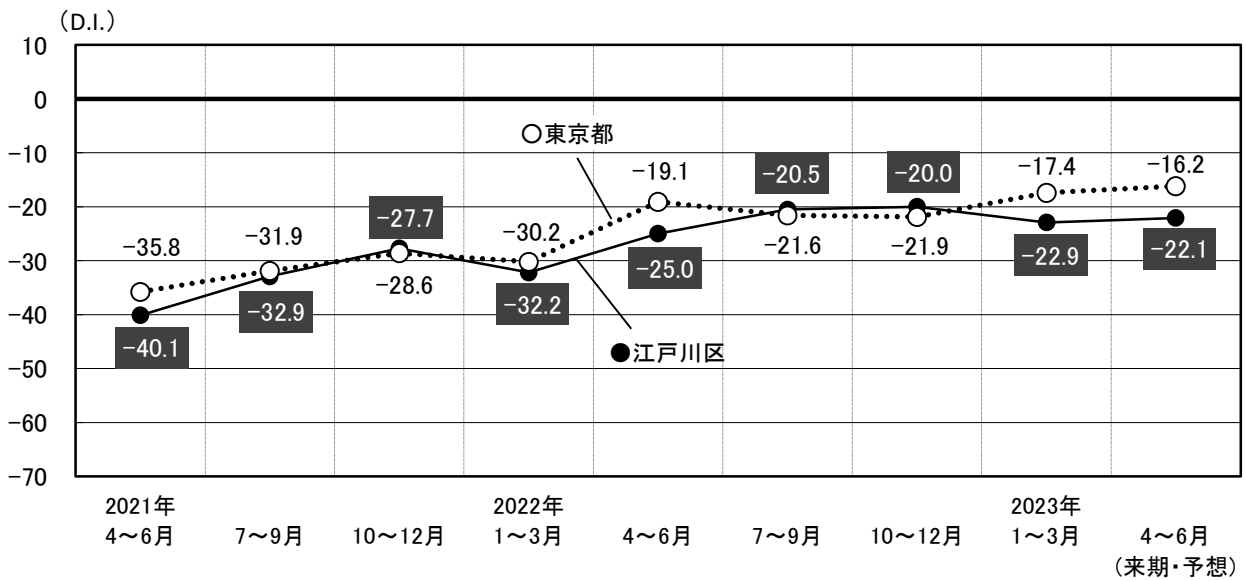
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 17.9$ 予想）は窮屈感が多少和らぐと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

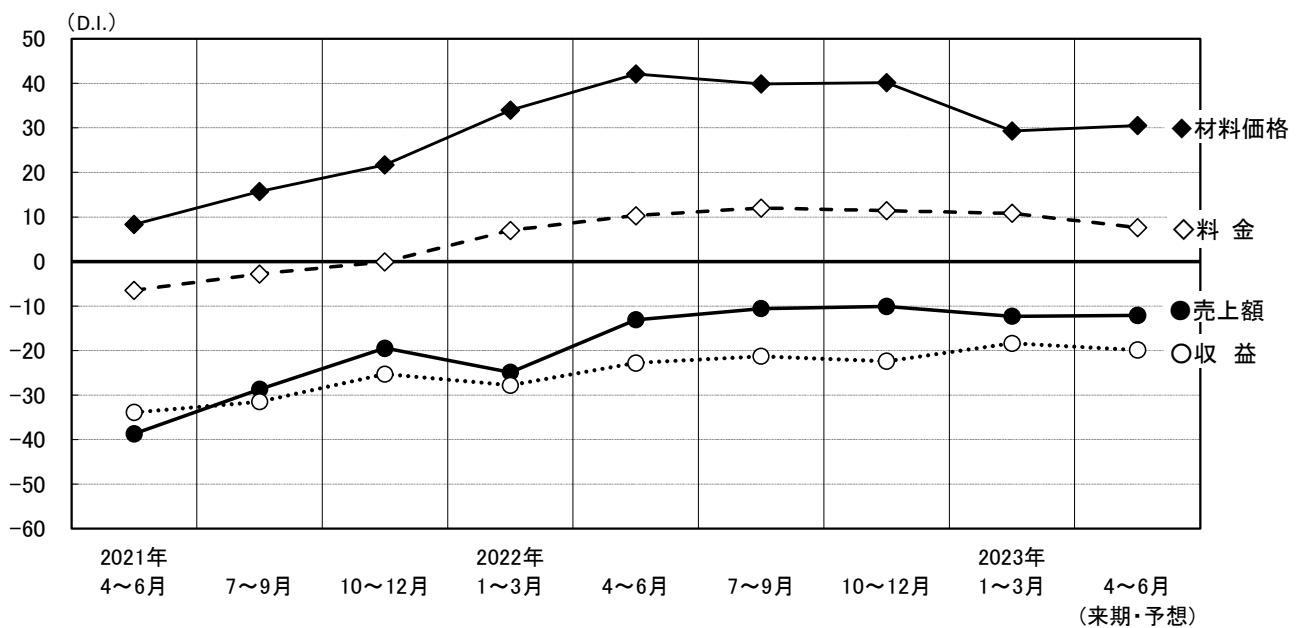
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（ 54.9% ）が今期も最多となった。以下、「材料価格の上昇」（ 29.4% ）、「同業者間の競争の激化」（ 27.5% ）、「人手不足」（ 21.6% ）、「利幅の縮小」（ 19.6% ）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（ 45.1% ）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（ 29.4% ）、「宣伝・広告を強化する」（ 27.5% ）、「技術力を強化する」（ 17.6% ）、「人材を確保する」（ 13.7% ）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

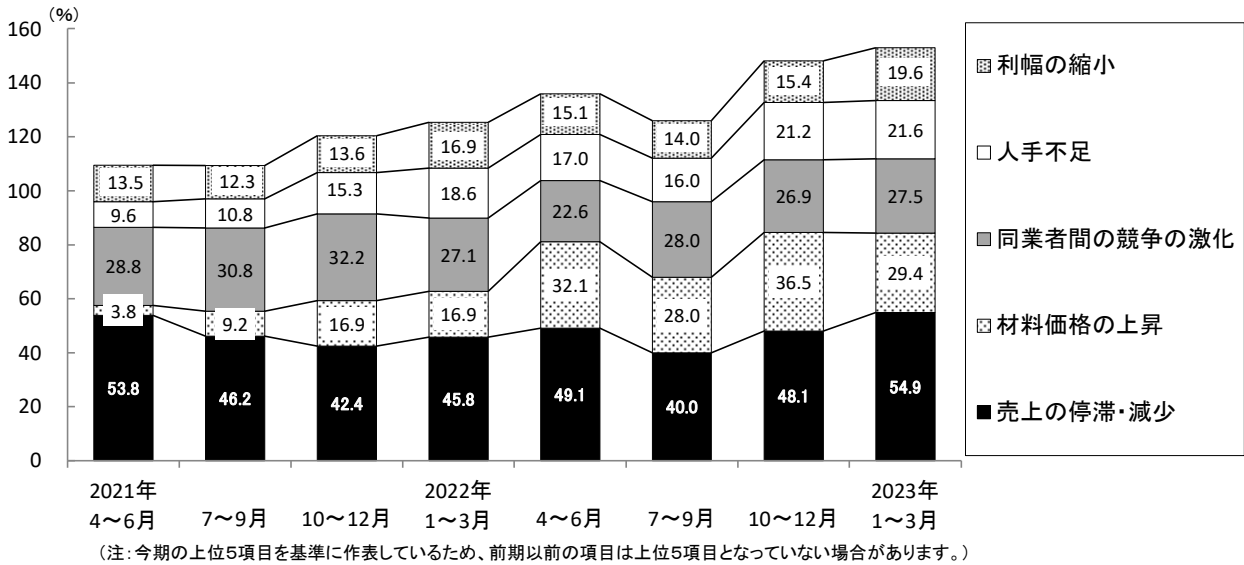


【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移



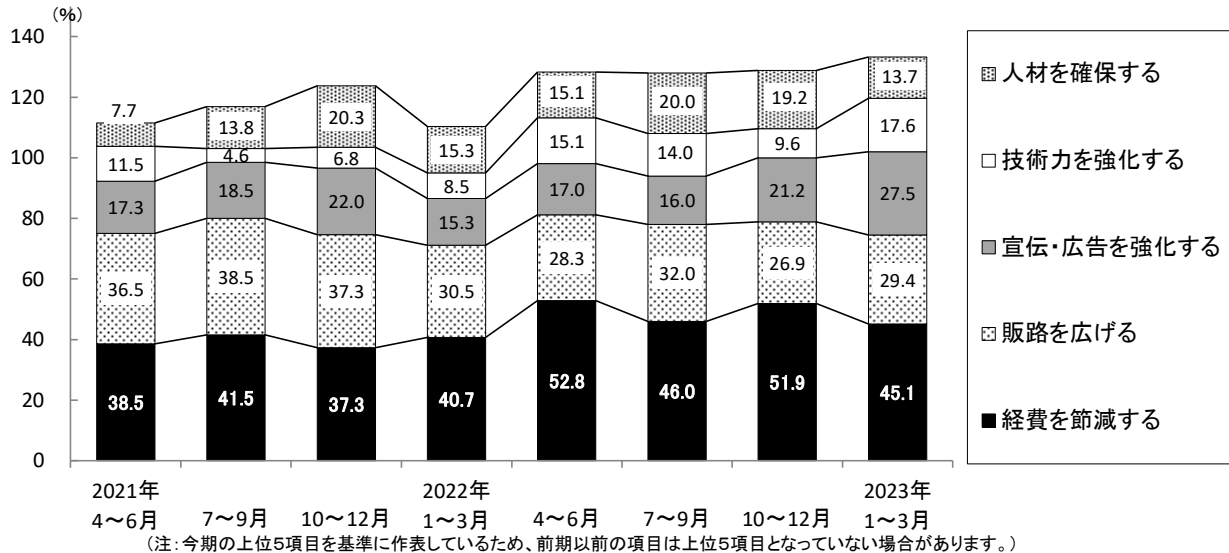
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	40.0%	売上の停滞・減少	48.1%	売上の停滞・減少	54.9%
材料価格の上昇	32.1%	材料価格の上昇	28.0%	材料価格の上昇	36.5%	材料価格の上昇	29.4%
同業者間の競争の激化	22.6%	同業者間の競争の激化		26.9%	同業者間の競争の激化	27.5%	
人手不足	17.0%	人手不足	16.0%	人手不足	21.2%	人手不足	21.6%
利幅の縮小	15.1%	利幅の縮小	14.0%	利幅の縮小	15.4%	利幅の縮小	19.6%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
経費を節減する	52.8%	経費を節減する	46.0%	経費を節減する	51.9%	経費を節減する	45.1%
販路を広げる	28.3%	販路を広げる	32.0%	販路を広げる	26.9%	販路を広げる	29.4%
宣伝・広告を強化する	17.0%	人材を確保する	20.0%	宣伝・広告を強化する	21.2%	宣伝・広告を強化する	27.5%
人材を確保する	15.1%	宣伝・広告を強化する	16.0%	人材を確保する	19.2%	技術力を強化する	17.6%
技術力を強化する		技術力を強化する	14.0%	技術力を強化する	9.6%	人材を確保する	13.7%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 25.5 \rightarrow \Delta 15.6 \rightarrow \Delta 21.2$ ）は悪化傾向が多少強まった。

売上額（ $\Delta 18.8 \rightarrow \Delta 19.5 \rightarrow \Delta 19.6$ ）は前期並の減少傾向で推移した。施工高（ $\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 21.8 \rightarrow \Delta 12.0$ ）、受注残（ $\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 26.6 \rightarrow \Delta 13.8$ ）は減少・減益傾向が大幅に改善したが、収益（ $\Delta 26.3 \rightarrow \Delta 24.7 \rightarrow \Delta 32.0$ ）は減益幅がかなり拡大した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 17.6$ 予想）は若干持ち直すと見ている。売上額（ $\Delta 24.7$ 予想）と受注残（ $\Delta 19.8$ 予想）は減少傾向がかなり強まるが、施工高（ $\Delta 12.0$ 予想）、収益（ $\Delta 33.8$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $10.5 \rightarrow \Delta 3.5 \rightarrow \Delta 5.5$ ）は下降幅が幾分拡大し、材料価格（ $65.7 \rightarrow 60.3 \rightarrow 65.8$ ）は更に上昇し厳しさが増した。

在庫数量（ $\Delta 1.5 \rightarrow \Delta 6.7 \rightarrow \Delta 6.0$ ）は前期並みの不足感が続いた。

来期の見通しについて、請負価格（ $\Delta 5.3$ 予想）は今期並の下降幅が続き、材料価格（ 60.0 予想）は上昇傾向が若干弱まると見ている。在庫数量（ $\Delta 7.1$ 予想）は今期並の不足感で推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 14.1 \rightarrow \Delta 21.3 \rightarrow \Delta 26.4$ ）は厳しさが若干増し、借入難易度（ $\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 18.0 \rightarrow \Delta 20.0$ ）も窮屈感が多少強まった。

設備投資を「実施した」企業（ $25.9\% \rightarrow 22.9\% \rightarrow 31.8\%$ ）は前期から8.9ポイント増加した。

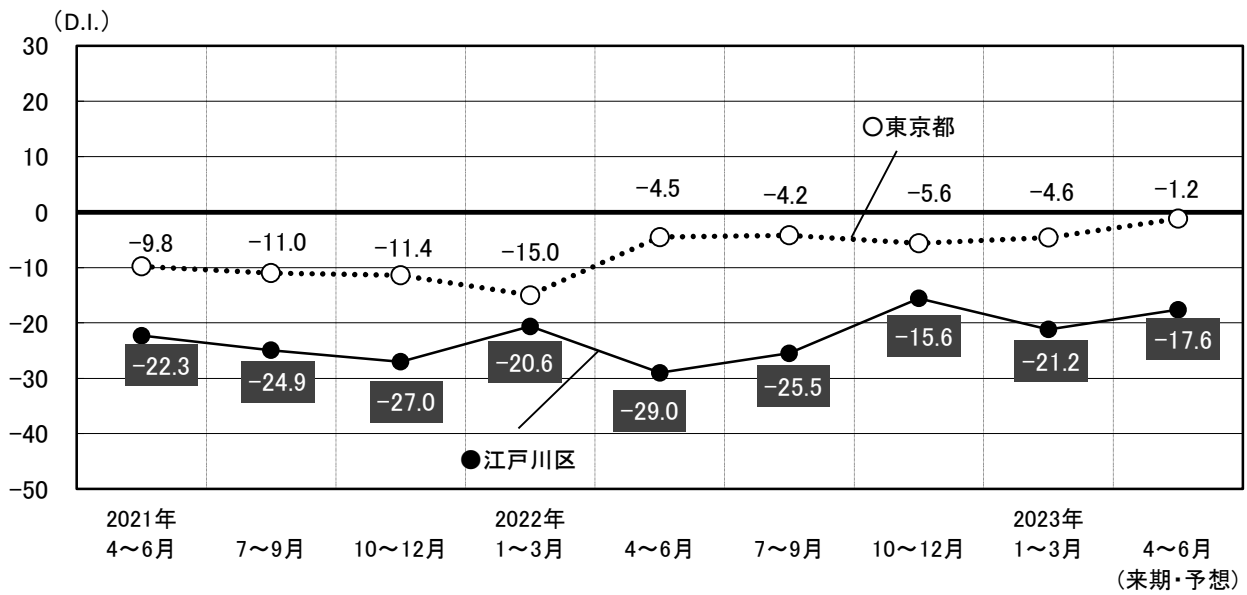
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 24.4$ 予想）はわずかに厳しさが和らぐと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

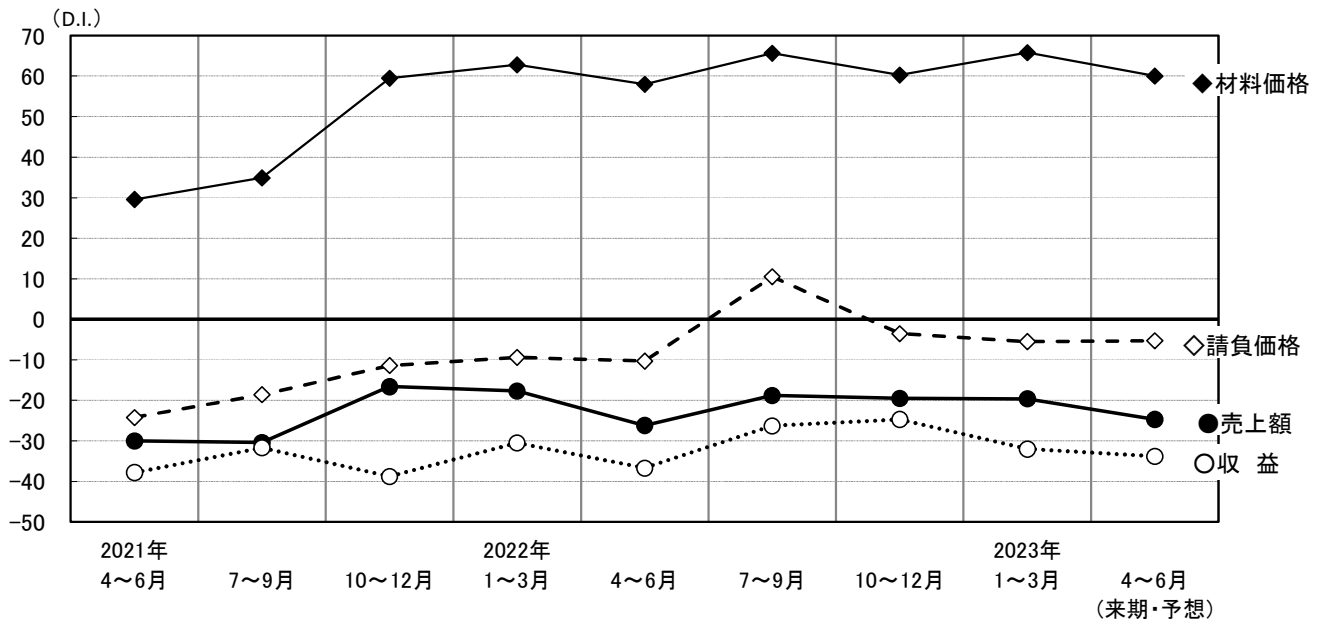
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（60.0%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（35.6%）、「人手不足」（28.9%）、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」（各17.8%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（57.8%）が今期も最多となった。以下、「人材を確保する」（31.1%）、「販路を広げる」（28.9%）、「技術力を高める」（26.7%）、「情報力を強化する」（15.6%）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

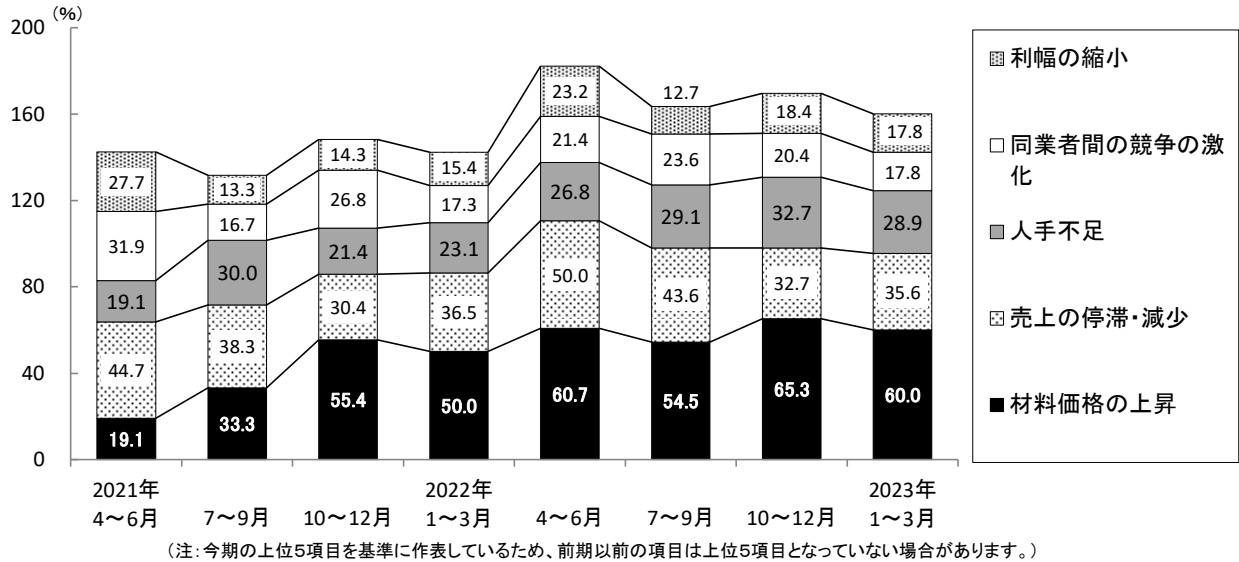


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



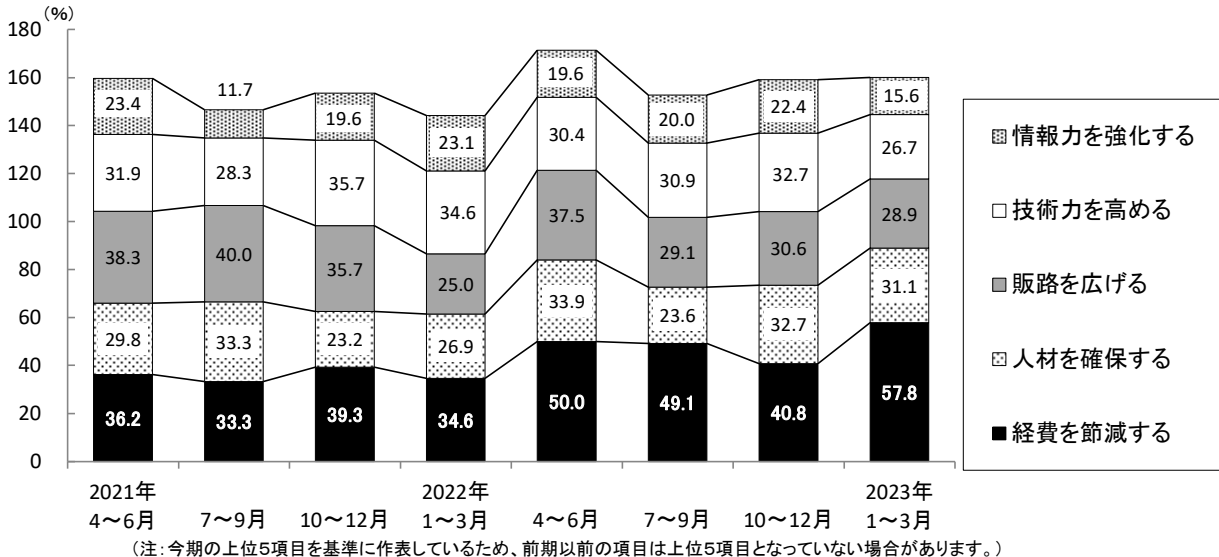
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
材料価格の上昇	60.7%	材料価格の上昇	54.5%	材料価格の上昇	65.3%	材料価格の上昇	60.0%
売上の停滞・減少	50.0%	売上の停滞・減少	43.6%	売上の停滞・減少	32.7%	売上の停滞・減少	35.6%
人手不足	26.8%	人手不足	29.1%	人手不足		人手不足	28.9%
利幅の縮小	23.2%	同業者間の競争の激化	23.6%	同業者間の競争の激化	20.4%	同業者間の競争の激化	17.8%
同業者間の競争の激化	21.4%	利幅の縮小	12.7%	利幅の縮小	18.4%	利幅の縮小	



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2022年4～6月期		2022年7～9月期		2022年10～12月期		2023年1～3月期	
経費を節減する	50.0%	経費を節減する	49.1%	経費を節減する	40.8%	経費を節減する	57.8%
販路を広げる	37.5%	技術力を高める	30.9%	技術力を高める	32.7%	人材を確保する	31.1%
人材を確保する	33.9%	販路を広げる	29.1%	人材を確保する		販路を広げる	28.9%
技術力を高める	30.4%	人材を確保する	23.6%	販路を広げる	30.6%	技術力を高める	26.7%
情報力を強化する	19.6%	情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	22.4%	情報力を強化する	15.6%



調査員のコメント

- ・転勤などが徐々に増えはじめたことにより、入居率が上がり業況は安定している。(不動産代理)

出典：『景況情報ガイド』都内中小企業景況調査結果 2023年1～3月期より江戸川区分を抜粋

江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- ・各メーカーの販促物をつくる業務。例年と違って忙しい思いをしている割に売り上げが上がらない。年度末の3月は忙しい時期のはずだが、今後どうなるのか不安にはなる。(製造業)
- ・景況に関しては、日本全体としては伸びが少ないように感じている。今後は世界的な状況不安もあり、好景気を期待するに至らない。目下の取り組みとしては、経済的な視点だけに捕らわれず、社会への還元を基礎に、広報、周知活動に力を注ぎ、来るべき時代、次世代のための活動を行っている。(サービス業)
- ・電気工事は2023年も順調に推移しているが何しろ物が無いし、人もいない。物件を受注しても、物が無いため、工事に着工できるのが10ヶ月から1年先。電気部品、材料を手配するのに前払い金が必要となり、資金繰りに苦慮している同業者が多い。(建設業)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・仕入れる度に餌の値が上がり、この先どうなるのか。扱っている生き物は売れず、運賃は高い。お先真っ暗の状態です。(小売業)
- ・コロナ禍前の売上、来客数の回復を期待し、12月から3ヶ月連続で新聞広告したが、昨年同月比でさらに落ち込んだ。コロナ感染防止策も緩和され、感染者数も減少傾向にあることから広告を継続し、今後に期待したいが、雇用調整助成金も3月で終了し、経営と雇用を維持できるか非常に不安である。(サービス業)
- ・一日の気温差が激しく体調を壊す方が増えたため、来客数はこの時期増加した。新型コロナの影響はほとんど無くなっている。(サービス業)
- ・年度が替わって、受注は減っている。融資の返済が始まり、資金繰りがやや苦しい状況となってきた。新規雇用が2名あり、人手不足は若干改善をした。見積り依頼は、多くなっており、これが受注に繋がれば、資金繰りも好転すると思われる、2～3か月先の受注もあり、業界の景況は回復傾向と思われる。
- ・リフォーム業界は3～4月は昨年以上に忙しかった。少しずつ上向き傾向となっている。(建設業)

[経営上の課題]

- ・人材不足(技術者、営業)のため、行政の支援をお願いしたい。(製造業)
- ・仕事量は多いが人手不足となっている。(建設業)

[経営改善等に向けての取組み]

- ・電気光熱費の高騰に加えて商品材料の相次ぐ値上げが経営を直撃している。やむなく5月から料金の値上げ改定に踏み切るが、お客様の負担増を考えると断腸の思い。料金改定でこれまで以上の失客も否定できず、さらなる経営の悪化を招く可能性もあり、会社経営の責任を担う一人として、日夜、再建策をいろいろ検討している。(サービス業)
- ・今は何もしていない。仕方のない事だと思っている。(小売業)
- ・商標登録など自社ブランドの強化に努めている。(小売業)

江戸川区の企業倒産動向

(2023年1月～3月)

2023年1～3月期の江戸川区の倒産件数は、前期比9.1%減の10件（前期11件）、負債総額は前期比144.5%増の26億26百万円（前期10億74百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が3件で最も多く、“卸売業”と“サービス業”が各2件で続いた。負債総額も“建設業”が21億円で最も多く、次いで“製造業”が3億円、“卸売業”が1億63百万円で続いた。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2022年1～3月		前期 2022年10～12月		今期 2023年1～3月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	1	90	2	351	1	300
卸売業	1	10	3	347	2	163
小売業	0	0	2	36	0	0
サービス業	0	0	0	0	2	20
建設業	2	215	1	254	3	2,100
不動産業	0	0	1	10	0	0
情報通信業・運輸業	2	41	1	30	1	20
宿泊業、飲食サービス業	0	0	1	46	1	23
その他	1	10	0	0	0	0
合計	7	366	11	1,074	10	2,626

東京都の企業倒産動向

(2023年1月～3月)

2023年1～3月期の東京都の倒産件数は、前期比11.9%増の339件（前期303件）、負債総額は前期比41.7%増の1,031億円（前期728億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が89件で前期に続いて最も多く、次いで“情報通信業・運輸業”が51件であった。負債総額は“製造業”が395億円で最も多く、以下、“卸売業”が152億円、“宿泊業、飲食サービス業”が120億円と続いた。

1. 概況

(単位：件・億円)

	前年同期 2022年 1～3月	前期 2022年 10～12月	今期 2023年 1～3月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	263	303	339	11.9%
負債総額	816	728	1,030	41.5%	26.2%

2. 原因別倒産動向

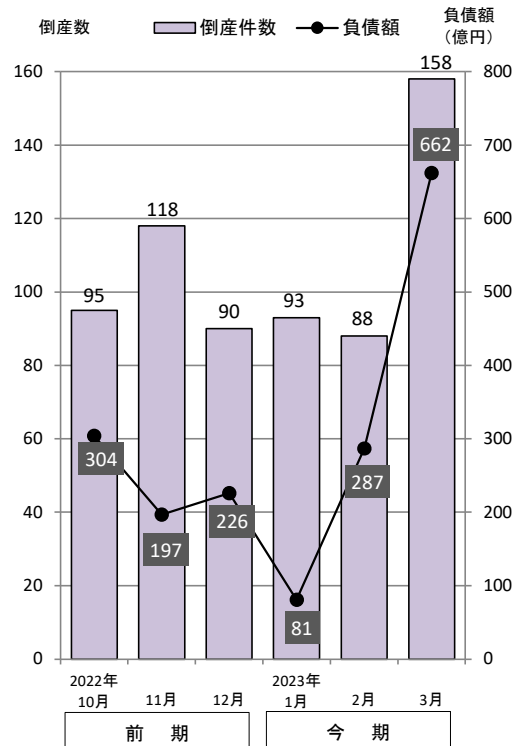
(単位：件)

	前年同期 2022年 1～3月	前期 2022年 10～12月	今期 2023年 1～3月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	183	219	234	6.8%
既往のしわよせ	23	28	40	42.9%	73.9%
売掛金等回収難	2	0	2	-	0.0%
(不況型計)	208	247	276	11.7%	32.7%
放漫経営	23	25	26	4.0%	13.0%
過小資本	2	1	6	500.0%	200.0%
他社倒産の余波	20	23	24	4.3%	20.0%
信用性低下	1	3	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	1	-	-
その他	9	4	6	50.0%	-33.3%
合計	263	303	339	11.9%	28.9%

3. 業種別倒産動向

(単位：件・億円)

	前年同期 2022年1～3月		前期 2022年10～12月		今期 2023年1～3月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	12	71	23	32	23	394
卸売業	45	361	65	231	43	153
小売業	20	6	28	160	29	80
サービス業	64	88	77	189	89	107
建設業	28	25	26	20	38	45
不動産業	13	60	13	6	16	69
情報通信業・運輸業	42	28	40	43	51	53
宿泊業、飲食サービス業	29	170	20	31	29	120
その他	10	9	11	16	21	9
合計	263	816	303	728	339	1,031



特別調査 「中小企業におけるデジタル化への対応について」

(2023年3月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=354事業所)の回答を集計したのですが、業種別の分析については企業数の少ない「卸売業」(20事業所)「不動産業(23事業所)」を除いた4業種についてのみ行っています。

本調査結果の特徴	①インボイス制度発行事業者への登録申請への対応	○課税事業者⇒「まだ登録申請をしていない」44.5% ⇒「既に登録申請を行った」42.4% ○免税事業者⇒「まだ対応方針は決めていない」31.1% ⇒「近いうちに登録申請を行う予定」28.3%
	②電子帳簿保存法改正の認知度と対応	○認知度⇒「意味はある程度分かる」49.7% ⇒「名前しか知らない」30.3%、 ○対応⇒「対応できていない」33.2% 「一部対応できている」26.2%
	③手形・でんさいの利用状況	○手形⇒「全く使っていない」65.0% 「取引の10%未満」14.2% ○でんさい⇒「全く使っていない」78.8% 「取引の10%未満」12.1%
	④デジタル化投資の満足度及び今後の計画	○デジタル化投資の満足度 ⇒「もともとデジタル化投資を実施していない」43.1% ⇒「あまり満足していない」25.7% ○今後のデジタル化投資の計画 ⇒「現状維持の予定」43.4% ⇒「デジタル化投資は行わない」40.7%
	⑤デジタル化を進める問題点・課題	「情報分野に長けた社員の不足」21.6% 「費用対効果の把握が困難」20.1% 「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」20.1%

※上記表中の割合合計は、少数点以下四捨五入の影響により単数回答質問の場合は100%にならないこともあります。

問1. インボイス制度発行事業者への登録申請への対応について

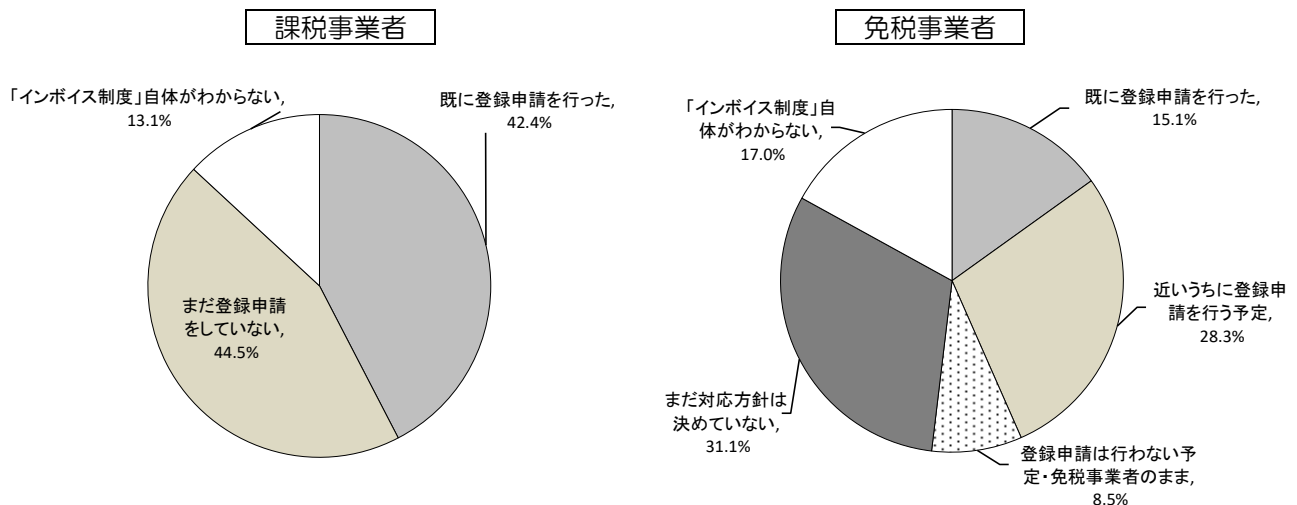
2023年10月に開始予定の「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」へ向けて、インボイス(適格請求書)発行事業者への登録申請を求める動きがあることに伴い、区内の中小企業において、現在、消費税を納付している「課税事業者」と、消費税の納税免除を受けている「免税事業者」で、それぞれどのような対応を行っているかについて伺った。

その結果、課税事業者の内訳を見ると「まだ登録申請をしていない」(44.5%)と「既に登録申請を行った」(42.4%)が4割台で分かれた。また、「インボイス制度自体がわからない」との回答は13.1%であった。

一方、免税事業者については、「まだ対応方針は決めていない」(31.1%)、「近いうちに登録申請を行う予定」(28.3%)、「インボイス制度自体がわからない」(17.0%)となった。また、「既に登録申請を行った」との回答は15.1%にとどまっている

業種別に見ると、「既に登録申請を行った」との回答は、課税事業者と免税事業者のいずれでも“建設業”が最も高い割合であった。逆にいずれの事業者においても“サービス業”が最も低い割合であった。

表1 インボイス制度(的確請求書)発行事業者登録申請状況



※回答により100%にならないこともあります。

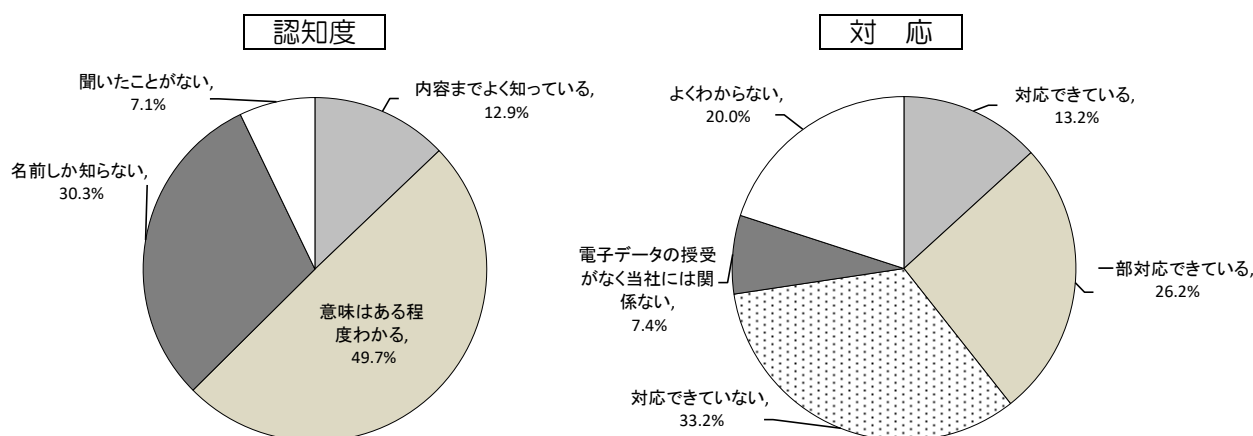
問2. 電子帳簿保存法改正の認知度と対応について

次に、請求書などに関する電子データを送付・受領した場合には、その電子データを一定の要件を満たした形で保存することが必要となる電子帳簿保存法（電帳法）が改正されたことについての自社の認知度と対応について伺った。

その結果、認知度については、「意味はある程度わかる」が 49.7%、「内容までよく知っている」(12.9%)であった。一方、「名前しか知らない」が 30.3%、「聞いたことがない」は 7.1%であった。また、その対応としては、「対応できていない」(33.2%)、「一部対応できている」(26.2%)、「対応できている」(13.2%)、「電子データの授受がなく当社には関係ない」(7.4%)で、「よくわからない」が 20.0%であった。

業種別に見ると、「名前しか知らない」と「聞いたことがない」を合わせた《内容はわからない》は、“小売業” (51.6%)、“サービス業” (38.0%)、“製造業” (35.6%)、“建設業” (34.1%)の順であった。また、「対応できていない」は“サービス業” (44.4%)、“小売業” (33.9%)、“製造業” (31.9%)、“建設業” (24.4%)の順であった。

表2 電子帳簿保存法（電帳法）改正の認知度・対応



※回答により 100%にならないこともあります。

問3. 手形・でんさいの利用状況について

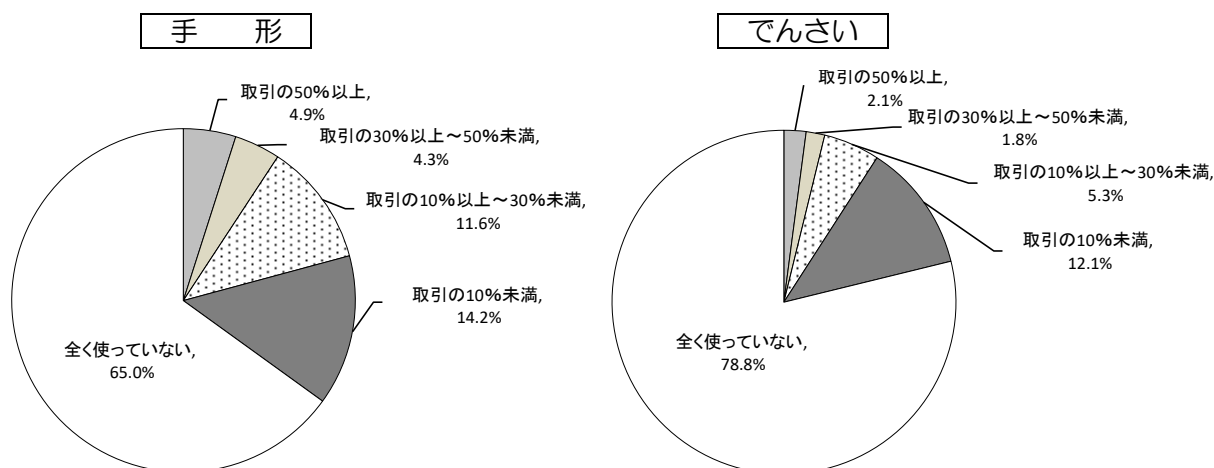
企業間における資金決済の際、手形及びでんさい（電子記録債権）をどの程度利用しているかについて伺った。

その結果、手形においては「全く使っていない」との回答が 65.0%と最も多かった。次いで、「取引の10%未満」(14.2%)、「取引の10%以上～30%未満」(11.6%)、「取引の50%以上」(4.9%)との回答であった。

また、でんさいについても「全く使っていない」が 78.8%と最も多く、次いで「取引の10%未満」(12.1%)、「取引の10%以上～30%未満」(5.3%)、「取引の50%以上」(2.1%)となり、手形・でんさいともに利用状況の割合が低い傾向が見受けられた。

業種別に見ると、「全く使っていない」との回答は手形で“サービス業”が 84.0%で最も高く、でんさいでは“小売業”が 90.3%で最も高かった。

表3 電子資金決済における手形・でんさい（電子記録債権）の利用状況



※回答により 100%にならないこともあります。

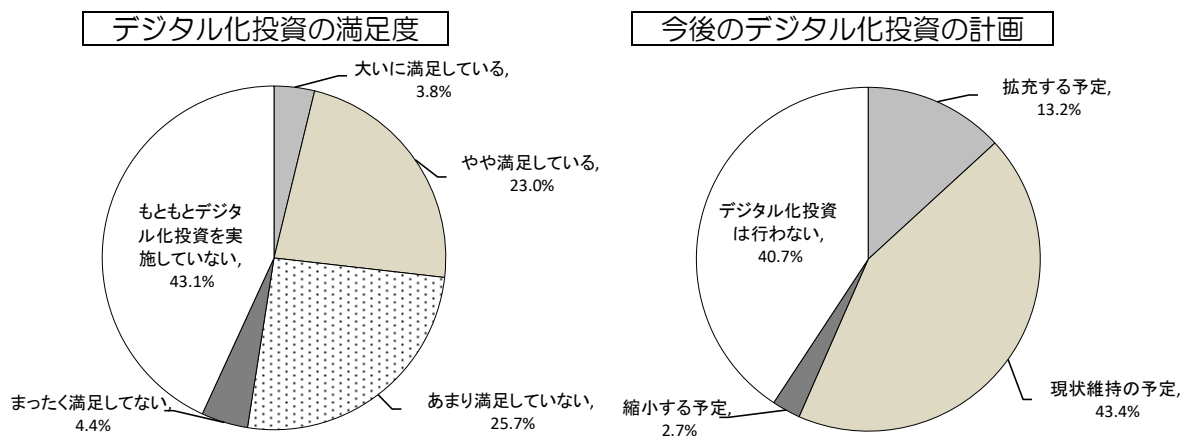
問4. デジタル化投資の満足度及び今後の計画について

自社でこれまで行ってきたデジタル化投資(コンピュータ、ネットワーク関連機器、ソフトウェアの購入、利用環境の整備等全般)の費用対効果について、どのように感じているか、また、今後のデジタル化投資の計画について伺った。

その結果、デジタル化投資の満足度については、「あまり満足していない」(25.7%)、「やや満足している」(23.0%)、「まったく満足していない」(4.4%)、「大いに満足している」(3.8%)の順となった。また、「もともとデジタル化投資を実施していない」との回答は 43.1%であった。一方、今後のデジタル化投資の計画については、「現状維持の予定」が 43.4%と最も高く、「拡充する予定」(13.2%)、「縮小する予定」(2.7%)であった。また、「デジタル化投資は行わない」との回答は 40.7%となった。

業種別に見ると、「満足している」は、「建設業」が 27.9%で最も高く、次いで「小売業」(25.8%)であった。今後の計画については、「拡充する予定」は、「サービス業」が 20.4%で最も高く、次いで「建設業」(14.6%)であった。

表4 デジタル化投資の満足度・今後の計画



※回答により 100%にならないこともあります。

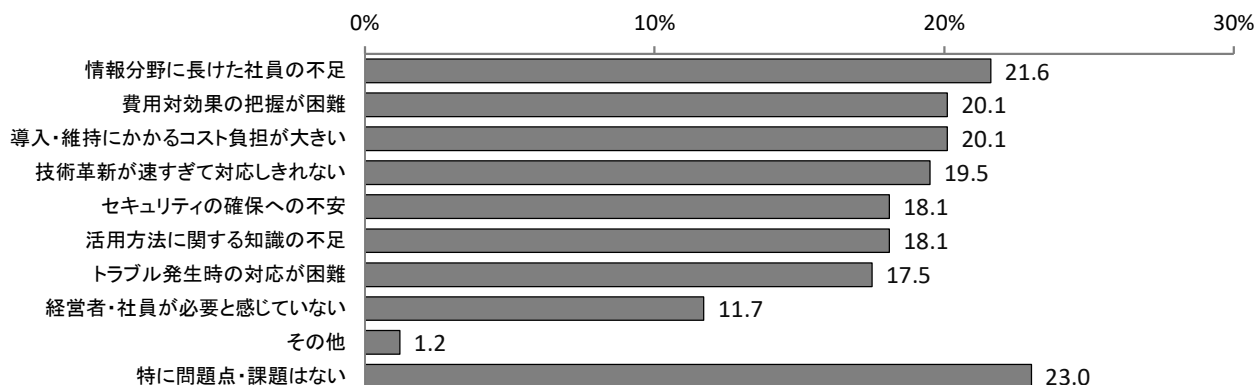
問5. デジタル化を進める問題点・課題について

最後に、デジタル化を進めるに際しての問題点及び課題として、どのようなものが考えられるかについて伺った(最大3項目まで)。

その結果、「情報分野に長けた社員の不足」が 21.6%で最も高く、次いで、「費用対効果の把握が困難」と「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」(各 20.1%)、「技術革新が速すぎて対応しきれない」(19.5%)、「セキュリティの確保への不安」と「活用方法に関する知識の不足」(各 18.1%)などとなった。なお、「特に問題点・課題はない」は 23.0%であった。

業種別に見ると、「製造業」では「技術革新が速すぎて対応しきれない」(23.1%)、「小売業」では「費用対効果の把握が困難」(25.4%)、「サービス業」では「費用対効果の把握が困難」(25.4%)、「建設業」では「情報分野に長けた社員の不足」(30.6%)が最も高い割合であった。一方、「特に問題点・課題はない」は、「小売業」(28.6%)と「製造業」(27.2%)が他の業種に比べて高い割合であった。

表5 デジタル化推進についての問題点・課題



		問1 インボイス制度発行事業者への登録申請への対応について									問2 電子帳簿保存法改正の認知度・対応について																				
		課税事業者			免税事業者						認知度			対応																	
		既に登録申請を行った	まだ登録申請をしていない	わからぬ	既に登録申請を行った	近いうちに登録申請を行う予定	登録申請は行わない予定	まだ対応方針は決めていない	「インボイス制度」自体がわからない	回答数	内容までよく知っている	意味はある程度わかる	名前しか知らない	聞いたことがない	対応できている	一部対応できている	対応できていない	当社には関係ない	電子データの授受がなく	よくわからない	回答数										
全業種	346	40.2	42.2	12.4	4.6	8.7	2.6	9.5	5.2	351	12.8	49.6	30.2	7.1	12.3	24.2	30.8	6.8	18.5	150	12.0	52.0	27.3	8.0	12.7	24.0	30.0	6.7	20.7		
製造業	1人~4人	78	35.1	47.3	17.6	17.9	25.0	10.7	35.7	10.7	79	5.1	49.4	31.6	13.9	5.5	16.4	38.4	11.0	28.8	79	5.1	49.4	31.6	13.9	5.5	16.4	38.4	11.0	28.8	
	5人~9人	40	47.5	45.0	7.5	12.5	25.0	0.0	37.5	25.0	40	15.4	56.4	25.6	2.6	15.8	31.6	26.3	5.3	21.1	40	15.4	56.4	25.6	2.6	15.8	31.6	26.3	5.3	21.1	
	10人~19人	17	47.1	47.1	5.9	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	17	17.6	58.8	23.5	0.0	18.8	43.8	25.0	0.0	12.5	17	17.6	58.8	23.5	0.0	18.8	43.8	25.0	0.0	12.5	
	20人~29人	6	66.7	16.7	16.7	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	6	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	6	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	
	30人~39人	1	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40人~49人	1	0.0	100.0	0.0	-	-	-	-	-	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50人~99人	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	5	40.0	60.0	0.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	5	40.0	60.0	0.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	
	100人~199人	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地	問屋・商社	7	42.9	42.9	14.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	28.6	57.1	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	7	28.6	57.1	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6
大メーカー		14	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	14	21.4	57.1	21.4	0.0	16.7	25.0	41.7	8.3	8.3	14	21.4	57.1	21.4	0.0	16.7	25.0	41.7	8.3	8.3	
中小メーカー・仲間業者		91	43.2	45.5	11.4	16.7	20.8	0.0	45.8	16.7	91	12.1	52.7	27.5	7.7	12.5	31.8	28.4	8.0	19.3	91	12.1	52.7	27.5	7.7	12.5	31.8	28.4	8.0	19.3	
小売業者		25	28.0	56.0	16.0	16.7	41.7	16.7	16.7	8.3	26	0.0	60.0	32.0	8.0	4.2	8.3	58.3	4.2	25.0	26	0.0	60.0	32.0	8.0	4.2	8.3	58.3	4.2	25.0	
最終需要家		10	33.3	55.6	11.1	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	10	20.0	20.0	30.0	30.0	22.2	22.2	2.0	0.0	55.6	10	20.0	20.0	30.0	30.0	22.2	22.2	2.0	0.0	55.6	
業況	良い	20	70.0	30.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	20	35.0	45.0	20.0	0.0	36.8	26.3	21.1	10.5	5.3	20	35.0	45.0	20.0	0.0	36.8	26.3	21.1	10.5	5.3	
	普通	86	35.7	47.6	16.7	20.0	24.0	0.0	36.0	20.0	86	9.3	52.3	29.1	9.3	8.6	28.4	30.9	6.2	25.9	86	9.3	52.3	29.1	9.3	8.6	28.4	30.9	6.2	25.9	
	悪い	43	41.5	48.8	9.8	12.5	25.0	18.8	37.5	6.3	44	7.0	55.8	27.9	9.3	12.2	19.5	39.0	7.3	22.0	44	7.0	55.8	27.9	9.3	12.2	19.5	39.0	7.3	22.0	
小売業	63	27.0	44.4	20.6	6.3	12.7	1.6	11.1	9.5	64	7.8	40.6	40.6	10.9	9.4	23.4	32.8	7.8	23.4	64	7.8	40.6	40.6	10.9	9.4	23.4	32.8	7.8	23.4		
形態・立地	1人~4人	51	23.5	47.1	19.6	7.8	15.7	2.0	11.8	7.8	52	5.8	38.5	44.2	11.5	9.6	21.2	36.5	9.6	21.2	51	23.5	47.1	19.6	7.8	15.7	2.0	11.8	7.8		
	5人~9人	6	50.0	-	50.0	-	-	-	-	33.3	6	-	50.0	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	50.0	6	-	50.0	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	50.0	
	10人~19人	4	25.0	75.0	-	-	-	-	25.0	-	4	-	75.0	25.0	-	-	50.0	25.0	-	25.0	4	-	75.0	25.0	-	-	50.0	25.0	-	25.0	
	20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業況	駅周辺商店街	13	15.4	46.2	30.8	7.7	23.1	-	-	23.1	14	7.1	28.6	50.0	14.3	14.3	21.4	21.4	-	35.7	13	15.4	46.2	30.8	7.7	23.1	-	-	23.1	
住宅地隣接商店街		29	31.0	34.5	27.6	6.9	6.9	-	13.8	10.3	29	3.4	41.4	48.3	6.9	6.9	20.7	41.4	6.9	24.1	29	3.4	41.4	48.3	6.9	6.9	20.7	41.4	6.9	24.1	
団地内商店街		2	-	100.0	-	-	50.0	-	50.0	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他		16	37.5	43.8	6.3	6.3	12.5	-	12.5	-	16	12.5	62.5	18.8	6.3	6.3	37.5	31.3	-	18.8	16	12.5	62.5	18.8	6.3	6.3	37.5	31.3	-	18.8	
業況	良い	7	42.9	42.9	-	-	-	14.3	-	-	7	-	42.9	57.1	-	-	42.9	42.9	14.3	-	7	-	42.9	57.1	-	-	42.9	42.9	14.3	-	
	普通	38	21.1	42.1	28.9	5.3	13.2	-	10.5	10.5	39	10.3	35.9	41.0	12.8	10.3	20.5	30.8	5.1	30.8	38	21.1	42.1	28.9	5.3	13.2	-	10.5	10.5		
	悪い	17	35.3	47.1	11.8	11.8	17.6	-	11.8	11.8	17	5.9	52.9	35.3	5.9	11.8	23.5	35.3	5.9	17.6	17	5.9	52.9	35.3	5.9	11.8	23.5	35.3	5.9	17.6	
サービス業	50	22.0	50.0	10.0	-	10.0	8.0	18.0	6.0	50	12.0	50.0	34.0	4.0	8.0	18.0	40.0	10.0	14.0	50	12.0	50.0	34.0	4.0	8.0	18.0	40.0	10.0	14.0		
形態・立地	1人~4人	30	3.3	56.7	13.3	-	3.3	13.3	23.3	10.0	30	-	53.3	40.0	6.7	-	13.3	46.7	13.3	20.0	30	-	53.3	40.0	6.7	-	13.3	46.7	13.3	20.0	
	5人~9人	10	40.0	40.0	10.0	-	10.0	-	20.0	-	10	10.0	60.0	30.0	-	10.0	20.0	40.0	10.0	-	10	10.0	60.0	30.0	-	10.0	20.0	40.0	10.0	-	
	10人~19人	3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	66.7	-	-	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-		
	20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-		
	30人~39人	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-		
	40人~49人	4	50.0	50.0	-	-	25.0	-	-	-	4	50.0	25.0	25.0	-	-	75.0	-	-	25.0	4	50.0	25.0	25.0	-	-	75.0	-	-		
	50人~99人	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-			
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-			
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-				
	業況	良い	3	66.7	33.3	-	-	33.3	-	-	-	3	-	66.7	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	3	-	66.7	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-
普通		32	18.8	50.0																											

業種	回答数	問3 手形・でんさいの利用状況について										問4 デジタル化投資の満足度・今後のについて									
		手形					でんさい					デジタル化投資の満足度					今後のデジタル化投資の計画				
		取引の50%以上	取引の30%以上	取引の10%以上	取引の10%未満	全く使っていない	取引の50%以上	取引の30%以上	取引の10%以上	取引の10%未満	全く使っていない	大いに満足している	やや満足している	あまり満足していない	まったく満足してない	施していない	もともとデジタル化投資を	拡充する予定	現状維持の予定	縮小する予定	デジタル化投資は行わない
全業種	348	4.9	4.3	11.5	14.1	64.7	2.0	1.7	5.2	11.8	77.0	343	3.8	23.0	25.7	4.4	43.1	12.8	42.3	2.6	39.7
製造業	147	8.2	7.5	19.0	14.3	50.3	2.0	2.0	7.5	11.6	74.1	147	3.4	19.7	27.9	4.1	44.9	8.8	42.9	4.1	42.2
従業者規模																					
1人~4人	76	5.3	7.9	11.8	13.2	61.8	0.0	0.0	1.4	13.5	85.1	78	5.1	12.8	25.6	3.8	52.6	3.9	40.3	5.2	50.6
5人~9人	40	12.8	5.1	23.1	20.5	38.5	2.6	2.6	7.7	12.8	74.4	40	2.5	22.5	32.5	5.0	37.5	15.8	47.4	0.0	36.8
10人~19人	17	11.8	0.0	41.2	11.8	35.3	6.3	6.3	18.8	12.5	56.3	16	0.0	25.0	37.5	6.3	31.3	18.8	31.3	12.5	37.5
20人~29人	6	0.0	0.0	16.7	16.7	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	5	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0	60.0	0.0	40.0
30人~39人	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
40人~49人	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
50人~99人	5	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	5	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	20.0	60.0	0.0	20.0
100人~199人	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																					
問屋・商社	7	0.0	14.3	28.6	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	7	14.3	14.3	42.9	0.0	28.6	14.3	57.1	0.0	28.6
大メーカー	14	7.1	14.3	14.3	28.6	35.7	0.0	0.0	14.3	14.3	71.4	13	0.0	23.1	30.8	7.7	38.5	23.1	53.8	0.0	23.1
中小メーカー・仲間業者	89	10.1	7.9	19.1	11.2	51.7	3.4	2.3	8.0	8.0	78.2	91	4.4	18.7	26.4	3.3	47.3	7.9	41.6	3.4	47.2
小売業者	25	4.2	4.2	25.0	16.7	50.0	0.0	0.0	8.7	30.4	60.9	25	0.0	24.0	28.0	8.0	40.0	4.2	41.7	8.3	45.8
最終需要家	10	10.0	0.0	0.0	20.0	70.0	0.0	10.0	0.0	0.0	90.0	10	0.0	10.0	30.0	0.0	60.0	10.0	40.0	10.0	40.0
業況																					
良い	19	5.3	15.8	47.4	0.0	31.6	0.0	11.1	11.1	5.6	72.2	18	16.7	44.4	16.7	0.0	22.2	29.4	52.9	0.0	17.6
普通	84	8.3	7.1	13.1	16.7	54.8	2.5	1.2	6.2	9.9	80.2	85	2.4	16.5	27.1	3.5	50.6	6.0	43.4	1.2	49.4
悪い	44	9.3	4.7	18.6	16.3	51.2	2.3	0.0	9.1	18.2	70.5	44	0.0	15.9	34.1	6.8	43.2	6.8	40.9	11.4	40.9
小売業	64	-	-	1.6	15.6	82.8	-	-	-	9.4	87.5	62	3.2	22.6	19.4	6.5	48.4	11.3	35.5	1.6	46.8
従業者規模																					
1人~4人	52	-	-	-	15.4	84.6	-	-	-	9.6	88.5	50	4.0	20.0	22.0	6.0	48.0	10.0	38.0	2.0	48.0
5人~9人	6	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	83.3	6	-	16.7	-	-	83.3	-	16.7	-	50.0
10人~19人	4	-	-	25.0	-	75.0	-	-	-	-	100.0	4	-	25.0	25.0	25.0	-	50.0	-	50.0	
20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	
30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
50人~99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地																					
駅周辺商店街	14	-	-	-	14.3	85.7	-	-	-	7.1	92.9	14	-	28.6	7.1	7.1	57.1	28.6	14.3	7.1	50.0
住宅地隣接商店街	29	-	-	-	13.8	86.2	-	-	-	3.4	93.1	28	3.6	14.3	25.0	10.7	46.4	3.6	39.3	-	53.6
団地内商店街	2	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	2	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-
その他	16	-	-	6.3	25.0	68.8	-	-	-	18.8	75.0	16	6.3	25.0	18.8	-	50.0	12.5	43.8	-	37.5
業況																					
良い	7	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	6	-	-	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	-	50.0
普通	39	-	-	2.6	20.5	76.9	-	-	-	12.8	84.6	38	2.6	23.7	21.1	5.3	47.4	13.2	34.2	-	47.4
悪い	17	-	-	-	11.8	88.2	-	-	-	-	94.1	17	5.9	23.5	11.8	5.9	52.9	5.9	41.2	5.9	41.2
サービス業	50	-	2.0	12.0	2.0	84.0	-	-	4.0	12.0	82.0	49	6.1	14.3	28.6	4.1	46.9	20.4	36.7	-	42.9
従業者規模																					
1人~4人	30	-	-	10.0	3.3	86.7	-	-	3.3	6.7	90.0	30	-	3.3	26.7	6.7	63.3	6.7	30.0	-	63.3
5人~9人	10	-	10.0	20.0	-	70.0	-	-	10.0	20.0	70.0	10	-	20.0	50.0	-	30.0	-	80.0	-	20.0
10人~19人	3	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	3	-	66.7	-	-	33.3	66.7	33.3	-	-
20人~29人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30人~39人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
40人~49人	4	-	-	25.0	-	75.0	-	-	-	50.0	50.0	4	25.0	50.0	25.0	-	-	100.0	-	-	-
50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																					
良い	3	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3	66.7	3	33.3	33.3	33.3	-	-	100.0	-	-	-
普通	32	-	3.1	15.6	-	81.3	-	-	6.3	15.6	75.0	31	6.5	16.1	32.3	-	45.2	22.6	38.7	-	38.7
悪い	15	-	-	6.7	-	93.3	-	-	-	-	100.0	15	-	6.7	20.0	13.3	60.0	-	40.0	-	60.0
建設業	44	2.3	4.5	6.8	15.9	68.2	6.8	4.5	6.8	6.8	75.0	43	-	27.9	25.6	2.3	44.2	14.0	51.2	-	30.2
従業者規模																					
1人~4人	14	-	-	14.3	7.1	78.6	-	-	-	-	100.0	14	-	14.3	28.6	-	57.1	7.1	42.9	-	35.7
5人~9人	14	7.1	-	-	21.4	71.4	7.1	7.1	14.3	64.3	14	-	42.9	21.4	-	35.7	14.3	57.1	-	28.6	
10人~19人	9	-	22.2	-	11.1	55.6	22.2	11.1	-	-	66.7	8	-	25.0	25.0	12.5	37.5	12.5	50.0	-	37.5
20人~29人	4	-	-	-	25.0	75.0	-	-	-	25.0	75.0	4	-	-	25.0	-	75.0	25.0	50.0	-	25.0
30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40人~49人	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-
50人~99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-															

		問5 デジタル化推進についての問題点・課題について											
		回答数	情報分野に長けた社員の不足	費用対効果の把握が困難	が導入・維持にかかるコスト負担	技術革新が速すぎて対応しきれない	セキュリティの確保への不安	活用方法に関する知識の不足	トラブル発生時の対応が困難	経営者・社員が必要と感じていない	その他	特に問題点・課題はない	
全業種	業種	343	21.6	20.1	20.1	19.5	18.1	18.1	17.5	11.7	1.2	23.0	
	製造業	147	19.7	19.7	22.4	23.1	17.0	16.3	17.0	7.5	-	27.2	
	従業者規模	1人～4人	77	10.4	14.3	19.5	19.5	14.3	15.6	10.4	11.7	-	33.8
		5人～9人	40	25.0	25.0	25.0	32.5	20.0	12.5	22.5	5.0	-	20.0
		10人～19人	16	37.5	25.0	25.0	31.3	12.5	18.8	25.0	-	-	18.8
		20人～29人	6	16.7	16.7	-	-	16.7	33.3	16.7	-	-	50.0
		30人～39人	1	-	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-
		40人～49人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
		50人～99人	5	60.0	60.0	60.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-	-
		100人～199人	1	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地	問屋・商社	7	14.3	-	28.6	14.3	14.3	-	28.6	14.3	-	28.6
		大メーカー	14	28.6	21.4	50.0	14.3	42.9	14.3	14.3	-	-	14.3
		中小メーカー・仲間業者	91	16.5	18.7	18.7	22.0	16.5	16.5	20.9	6.6	-	29.7
小売業者		24	20.8	33.3	20.8	33.3	8.3	20.8	4.2	12.5	-	20.8	
業況	最終需要家	10	40.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	-	10.0	-	40.0	
	良い	18	27.8	33.3	33.3	11.1	27.8	22.2	33.3	-	-	16.7	
	普通	86	15.1	14.0	20.9	19.8	14.0	11.6	12.8	8.1	-	38.4	
悪い	43	25.6	25.6	20.9	34.9	18.6	23.3	18.6	9.3	-	9.3		
小売業	業種	63	17.5	25.4	20.6	17.5	23.8	9.5	12.7	11.1	1.6	28.6	
	従業者規模	1人～4人	51	13.7	25.5	21.6	15.7	17.6	7.8	9.8	7.8	-	33.3
		5人～9人	6	33.3	-	16.7	33.3	16.7	33.3	-	50.0	16.7	16.7
		10人～19人	4	25.0	50.0	25.0	25.0	75.0	-	50.0	-	-	-
		20人～29人	1	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
		30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人～99人	1	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-
		100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地	駅周辺商店街	14	14.3	28.6	21.4	-	35.7	14.3	14.3	21.4	-	21.4
		住宅地隣接商店街	29	20.7	24.1	27.6	24.1	17.2	6.9	13.8	10.3	3.4	20.7
		団地内商店街	2	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0
		その他	16	18.8	18.8	6.3	25.0	18.8	12.5	6.3	6.3	-	50.0
業況	良い	6	16.7	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	-	16.7	-	33.3	
	普通	39	20.5	17.9	20.5	12.8	20.5	5.1	12.8	7.7	2.6	33.3	
	悪い	17	11.8	41.2	17.6	17.6	29.4	17.6	11.8	17.6	-	17.6	
サービス業	業種	49	30.6	16.3	24.5	14.3	10.2	20.4	6.1	20.4	2.0	16.3	
	従業者規模	1人～4人	30	26.7	20.0	20.0	10.0	10.0	13.3	3.3	23.3	-	20.0
		5人～9人	10	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0	40.0	10.0	20.0	10.0	10.0
		10人～19人	3	66.7	33.3	33.3	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-
		20人～29人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		30人～39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
		40人～49人	4	50.0	-	75.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	-
		50人～99人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
		100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業況	良い	3	33.3	33.3	66.7	33.3	-	66.7	-	-	-	-
		普通	31	22.6	19.4	16.1	12.9	12.9	12.9	3.2	22.6	3.2	19.4
		悪い	15	46.7	6.7	33.3	13.3	6.7	26.7	13.3	20.0	-	13.3
	建設業	業種	41	26.8	22.0	14.6	9.8	17.1	22.0	26.8	19.5	-	17.1
従業者規模		1人～4人	13	23.1	15.4	15.4	7.7	23.1	15.4	23.1	23.1	-	15.4
		5人～9人	13	38.5	30.8	15.4	-	7.7	15.4	23.1	15.4	-	15.4
		10人～19人	8	12.5	25.0	12.5	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0
		20人～29人	4	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	50.0	25.0	-	-
		30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		40人～49人	2	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	50.0
		50人～99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人～300人		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地		官公庁	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		大企業	8	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	37.5	50.0	12.5	-	25.0
		中小企業	18	33.3	27.8	11.1	5.6	22.2	16.7	22.2	11.1	-	16.7
業況		個人	8	25.0	12.5	-	-	12.5	12.5	12.5	25.0	-	25.0
	良い	5	80.0	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	20.0	
	普通	20	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	
悪い	15	20.0	33.3	26.7	6.7	33.3	20.0	26.7	20.0	-	6.7		

東京都全体の中小企業の景況

(2023年1月～3月期)

業況はわずかに持ち直し

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、前期に続き販売価格の上昇傾向が続いていることから、△15.2 (前期△17.5) と前期に比べ2.3ポイント増とわずかに持ち直した。業種別で見ると、新型コロナウイルス新規感染者の減少を受け、サービス業の売上が大きく改善した。

来期は、さらなる経済活動の活性化が期待されるものの、今期並の業況との予想にとどまり、コロナ前の水準までには至らない見通しとなっている。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-16.8	-14.2	2.6	-13.4	0.8
卸売業	-17.8	-18.1	-0.3	-14.7	3.4
小売業	-28.7	-26.4	2.3	-23.1	3.3
サービス業	-21.9	-17.4	4.5	-16.2	1.2
建設業	-5.6	-4.6	1.0	-1.2	3.4
不動産業	-2.1	-2.9	-0.8	-3.7	-0.8
総合	-17.5	-15.2	2.3	-13.4	1.8

※前期 (2022年10～12月) 来期 (2023年4～6月)

<製造業>

今期は半導体不足が徐々に改善されつつあることなどを受け、水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益においても幾分上向いた。業種別に見ると、化学工場・プレス・メッキが大きく改善している。価格面では原材料価格は前期並の厳しい状況が続いているが、販売価格も上昇傾向が続いている。資金繰りは前期同様の苦しさが続く、在庫は適正水準が保たれている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様「原材料高」が43%、「売上の停滞・減少」(36%)、「同業者間の競争の激化」(16%)となった。重点経営施策も前期同様「販路を広げる」(51%)、「経費を節減する」(47%)、「人材を確保する」(16%)と続いている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想し、売上額・受注残・収益においても変動がないと見ている。価格面では販売価格において続いていた上昇傾向が弱まり、原材料価格についても上昇を弱めると予想している。

<卸売業>

業況は前期並の厳しさで推移した。業種別で見ると家具・建具の落込みが大きかった。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減少傾向が続いている。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並で推移している。資金繰りは前期同様の苦しさが続く、在庫は適正範囲が保たれている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(39%)、「仕入先からの値上げ要請」(30%)、「利幅の縮小」(27%)と続いている。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(58%)、「経費を節減する」(47%)、「情報力を強化する」(22%)の順となった。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額・収益においては今期同様の減少傾向が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともに上昇傾向を弱めると予想している。

<小売業>

業況はわずかに上向いた。売上額についてもやや持ち直しが見られたが、収益は前期同様変動なく推移した。業種別で見ると、木材・建築材料・カメラ・時計・眼鏡が大きく改善した。価格面では仕入価格の上昇に伴い販売価格も一段と上昇を強め、一部で価格転嫁が進んでいる様子が窺える。資金繰りは前期並の苦しさが続く、在庫は適正水準が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(39%)、「仕入れ先からの値上げ要請」(25%)、「同業者間の競争の激化」(19%)と続いている。重点経営施策についても前期同様に「経費を節減する」(47%)、「品揃えを改善する」(27%)、「宣伝・広告を強化する」(21%)が上位を占めた。

来期の業況は引き続き改善すると予想している。売上額・収益においても上向くと見ている。価格面では販売価格は今期並の上昇が続く、仕入価格は続いていた上昇傾向がやや弱まると予想している。

<サービス業>

業況はわずかに改善した。売上は大幅に上向き、収益も減少幅を縮小させた。業種別に見ると、娯楽の悪化幅が大きく拡大した。価格面では材料価格の上昇が続くものの、料金価格も上昇しており、徐々に価格転嫁が進みつつある様子が窺える。資金繰りは前期並の苦しさで、人手はやや不足感を強めた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(36%)、「材料価格の上昇」(27%)、「同業者間の競争の激化」(25%)と続いている。重点経営施策も前期同様に「経費を節減する」(46%)、「販路を広げる」(39%)、「人材を確保する」(22%)となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益についても今期並に推移すると見ている。価格面では料金価格は変動が見られないが、材料価格はやや上昇が弱まると予想している。

<建設業>

原材料費や人件費高騰の影響から、プラスへの転化を目前に業況は足踏み状態が続いている。売上額・受注残・施工高・収益についても前期同様の水準で推移した。価格面では材料価格は前期並の高騰が続いているものの、請負価格に変化は見られなかった。資金繰りは前期並の苦しさが続く、在庫も前期同様の不足感が続いている。人手も依然として不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」(61%)、「人手不足」(33%)、「売上の停滞・減少」(25%)となっている。重点経営施策は「経費を節減する」(45%)、2位に「人材を確保する」が浮上し、「販路を広げる」と同率の38%となっている。

来期の業況は幾分改善が見られると予想している。売上額・受注残はわずかに増加に転じ、施工高・収益は変動なく推移すると見ている。価格面では請負価格に変化は見られないが、材料価格はわずかに上昇が弱まると予想している。

<不動産業>

業況は前期同様の厳しさで推移した。売上額・収益も前期並で推移している。業種別では建売・土地売買の好感が続いている。価格面では販売価格はやや上昇が弱まり、仕入価格はわずかに落ち着きを見せた。資金繰りは前期同様変わらず、在庫は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は1位に「商品物件の高騰」(31%)が浮上し、「同業者間の競争の激化」(30%)、「商品物件の不足」(28%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「情報力を強化する」(43%)、「販路を広げる」(32%)、「経費を節減する」(30%)が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額はわずかに減少に転じ、収益は減少を強めると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともに引き続き上昇を弱めると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2023年1月～3月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		バルブ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		バルブ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-17	-14	-32	-16	-18	-4	-2	-4	-14	-32	-14	-32	-28	-27	-10	-17	-45	-16
売上額	-9	-3	1	9	-7	3	4	6	-4	-15	-4	-15	-4	-10	-9	-5	-34	-4
受注残	-11	-3	14	2	-13	5	-4	4	-13	-16	-14	-17	-9	-14	-18	-3	-39	-4
収益	-14	-13	0	-18	-2	-5	-10	-10	-11	-23	-12	-23	-21	-22	-4	-12	-38	-10
販売価格	11	21	22	31	2	23	19	28	-5	11	-5	11	25	9	33	20	12	23
原材料価格	44	51	75	63	28	53	56	54	26	44	26	43	49	45	57	40	46	53
原材料在庫	-1	0	1	1	-10	-1	4	1	7	0	7	0	-9	-5	2	2	-8	-4
資金繰り	-14	-12	-20	-13	-23	-7	-6	-6	-13	-16	-13	-17	-15	-17	-25	-19	-21	-21
雇用																		
残業時間	-2	0	-11	-9	10	1	-4	5	10	-3	10	-4	0	-6	0	3	-19	-2
人手	-8	-12	0	-15	-5	-16	-13	-15	-5	-5	-5	-4	-8	-10	-17	-17	-6	-11
同期比																		
売上額	-3	2	0	6	0	11	4	11	-5	-10	-5	-11	15	0	-8	0	-25	1
収益	-13	-11	-11	-26	-5	-3	-16	-1	-10	-24	-10	-24	-15	-15	-17	-13	-31	-12
経営上の問題点																		
① 原材料高	39	43	56	57	25	43	64	47	20	33	20	33	46	47	50	37	38	46
② 売上の停滞・減少	35	36	33	35	35	32	28	30	40	51	40	50	46	43	25	33	38	35
③ 利幅の縮小	17	17	22	27	15	16	32	18	20	20	20	21	23	25	8	11	6	15
④ 仕入先からの値上げ要請	15	15	11	22	15	15	12	17	10	15	10	15	15	13	25	11	13	13
⑤ 同業者間の競争の激化	15	16	11	17	10	15	12	16	25	21	25	21	-	14	25	17	6	19
重点経営施策																		
① 経費を節減する	50	47	89	56	45	45	48	45	35	48	35	48	54	56	58	53	50	51
② 販路を広げる	49	51	33	58	60	50	48	50	55	54	55	55	46	49	58	49	50	50
③ 情報力を強化する	13	12	-	4	5	12	24	15	25	15	25	15	15	10	8	11	6	10
④ 人材を確保する	12	16	11	14	20	21	12	18	10	11	10	10	8	11	33	14	13	19
⑤ 機械化を推進する	10	7	-	7	10	7	24	9	10	4	10	4	-	5	8	4	19	7
借入の難易度	-8	-4	0	-16	-15	2	14	0	-29	-6	-29	-4	0	-3	-25	-8	-15	-16

【来期見通しの比較】

業況	-15	-13	-32	-17	-12	-6	-11	-9	-34	-32	-34	-32	-3	-19	-15	-22	-26	-12
売上額	-9	-4	-14	3	-16	0	-9	-4	-23	-18	-23	-18	7	-6	15	-6	-18	0
受注残	-10	-4	-3	2	-16	0	-14	-1	-19	-15	-20	-15	5	-12	5	-9	-16	1
収益	-13	-12	-1	-16	-19	-7	-24	-12	-25	-23	-26	-23	8	-16	12	-11	-14	-8
販売価格	11	18	16	26	3	19	15	21	1	12	1	11	26	9	25	13	20	22
原材料価格	41	45	62	58	30	48	49	47	28	40	28	39	50	39	55	35	47	49
原材料在庫	1	-1	-1	0	-4	-3	9	0	0	-1	0	-2	5	1	-1	4	-8	-5
資金繰り	-13	-12	-21	-14	-19	-9	-11	-10	-13	-16	-13	-17	-6	-13	-20	-18	-23	-22
雇用																		
残業時間	-2	-2	-11	-7	0	0	0	3	-5	-6	-5	-5	0	-10	0	-1	0	-4
人手	-9	-12	11	-14	-5	-15	-14	-14	-10	-7	-10	-6	-8	-8	-17	-13	-6	-12

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-15	-26	-22	-27	-18	-25	-13	-39
売上額		-7	-17	-24	-18	-11	-17	-14	-24
収益		-18	-25	-25	-21	-26	-25	-14	-28
販売価格		25	21	-12	19	28	28	12	15
仕入価格		38	41	16	31	42	47	11	34
在庫		6	-1	-27	-6	13	2	-14	0
資金繰り		-17	-17	-13	-15	-27	-17	-15	-28
雇用	残業時間	-2	-2	0	0	4	-1	-14	-6
	人手	-9	-12	-13	-13	-21	-13	0	-10
同期比	売上額	2	-11	-13	-12	8	-10	-14	-20
	収益	-19	-22	-25	-17	-13	-23	-14	-23
	販売価格	28	25	-13	23	33	31	14	14
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	35	39	25	31	54	40	29	42
	② 同業者間の競争の激化	31	19	13	23	25	17	71	15
	③ 仕入先からの値上げ要請	20	25	25	20	25	29	14	20
	④ 大型店との競争の激化	17	17	38	23	13	22	-	12
	⑤ 利幅の縮小	15	18	-	10	13	18	14	16
重点経営施策	① 経費を節減する	43	47	63	45	46	49	43	37
	② 品揃えを改善する	34	27	13	27	46	29	57	31
	③ 宣伝・広告を強化する	28	21	25	14	21	20	57	24
	④ 商店街事業を活性化させる	14	12	25	13	17	12	14	15
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	14	16	13	12	13	18	-	16
借入の難易度		-5	-7	0	2	-9	-5	-20	-17

【来期見通しの比較】

業況		-18	-23	-16	-25	-16	-21	-5	-38
売上額		-2	-14	-13	-18	1	-13	-1	-24
収益		-14	-21	-14	-20	-19	-21	0	-28
販売価格		18	20	-3	19	19	26	13	14
仕入価格		29	37	24	30	28	42	12	31
在庫		4	-1	-26	-5	7	1	-13	0
資金繰り		-11	-16	-11	-13	-11	-16	-14	-24
雇用	残業時間	-2	-3	0	-2	0	-2	-14	-5
	人手	-11	-11	-13	-12	-26	-12	0	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-23	-17
売上額		-12	-5
収益		-18	-13
料金価格		11	15
材料価格		29	42
資金繰り		-20	-12
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-18	-22
同期比	売上額	-14	5
	収益	-26	-8
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	55	36
	② 材料価格の上昇	29	27
	③ 同業者間の競争の激化	28	25
	④ 人手不足	22	24
	⑤ 利幅の縮小	20	16
重点経営施策	① 経費を節減する	45	46
	② 販路を広げる	29	39
	③ 宣伝・広告を強化する	28	18
	④ 技術力を強化する	18	11
	⑤ 人材を確保する	14	22
借入の難易度		-10	-6

建設業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-21	-5
売上額		-20	-1
受注残		-14	0
施工高		-12	4
収益		-32	-14
請負価格		-6	16
材料価格		66	61
在庫		-6	-5
資金繰り		-26	-6
雇用	残業時間	-18	-2
	人手	-30	-28
同期比	売上額	-25	1
	収益	-34	-15
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	60	61
	② 売上の停滞・減少	36	25
	③ 人手不足	29	33
	④ 利幅の縮小	18	20
	⑤ 同業者間の競争の激化	18	19
重点経営施策	① 経費を節減する	58	45
	② 人材を確保する	31	38
	③ 販路を広げる	29	38
	④ 技術力を高める	27	20
	⑤ 情報力を強化する	16	16
借入の難易度		-20	6

【来期見通しの比較】

業況		-22	-16
売上額		-12	-4
収益		-20	-11
料金価格		8	14
材料価格		31	39
資金繰り		-18	-13
雇用	残業時間	-2	-2
	人手	-18	-21

【来期見通しの比較】

業況		-18	-1
売上額		-25	2
受注残		-20	0
施工高		-12	5
収益		-34	-14
請負価格		-5	16
材料価格		60	57
在庫		-7	-5
資金繰り		-24	-5
雇用	残業時間	-16	-1
	人手	-27	-28

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2023年1月～3月期)

製造業

転記表 No.1

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
業 況	良 い	1.9	1.4	5.6	2.6	5.6	6.9	7.0	8.9	6.5	5.2	10.6	6.1	11.3	10.9	13.3	12.4		11.0
	普 通	48.1	50.0	49.1	50.7	53.1	52.9	51.9	57.6	51.6	54.5	53.6	55.4	56.9	55.8	57.4	57.3		62.3
	悪 い	50.0	48.6	45.3	46.7	41.3	40.2	41.1	33.5	41.9	40.3	35.8	38.5	31.8	33.3	29.3	30.3		26.7
	D・I	-48.1	-47.2	-39.7	-44.1	-35.7	-33.3	-34.1	-24.6	-35.4	-35.1	-25.2	-32.4	-20.5	-22.4	-16.0	-17.9		-15.7
	修正値	-44.3	-46.0	-37.6	-40.1	-36.0	-33.1	-34.2	-26.0	-30.8	-33.8	-24.2	-27.1	-21.8	-22.8	-17.3	-21.1	4.5	-15.3
	傾 向 値	-44.2		-44.4		-42.9		-40.6		-37.8		-34.4		-30.7		-26.5			
売 上 額	増 加	5.1	2.0	7.2	7.1	8.1	8.3	6.9	9.3	11.5	7.0	15.1	11.2	12.4	14.0	16.0	13.7		11.4
	変 ら ず	53.5	54.4	51.4	56.1	53.4	55.0	51.6	61.5	52.0	55.7	52.0	57.2	54.9	56.0	60.7	60.8		67.1
	減 少	41.4	43.6	41.4	36.8	38.5	36.7	41.5	29.2	36.5	37.3	32.9	31.6	32.7	30.0	23.3	25.5		21.5
	D・I	-36.3	-41.6	-34.2	-29.7	-30.4	-28.4	-34.6	-19.9	-25.0	-30.3	-17.8	-20.4	-20.3	-16.0	-7.3	-11.8		-10.1
	修正値	-32.9	-40.3	-30.7	-26.5	-31.8	-28.2	-34.2	-21.2	-22.2	-28.6	-15.1	-17.4	-21.7	-15.9	-8.6	-14.5	13.1	-8.8
	傾 向 値	-43.4		-40.9		-38.2		-35.4		-32.5		-29.0		-25.7		-21.0			
受 注 残	増 加	5.1	2.0	3.9	5.2	5.6	5.0	4.4	9.9	9.0	4.4	7.9	9.2	13.2	10.7	12.7	13.8		8.7
	変 ら ず	54.8	56.8	59.4	57.4	59.6	60.4	56.6	62.1	57.7	59.5	60.3	63.2	57.2	59.8	64.6	61.9		71.8
	減 少	40.1	41.2	36.7	37.4	34.8	34.6	39.0	28.0	33.3	36.1	31.8	27.6	29.6	29.5	22.7	24.3		19.5
	D・I	-35.0	-39.2	-32.8	-32.2	-29.2	-29.6	-34.6	-18.1	-24.3	-31.7	-23.9	-18.4	-16.4	-18.8	-10.0	-10.5		-10.8
	修正値	-30.9	-37.8	-28.7	-28.8	-31.7	-28.0	-34.1	-20.5	-21.1	-30.2	-19.6	-15.6	-19.5	-17.2	-10.9	-14.2	8.6	-9.6
	傾 向 値	-41.7		-38.8		-36.1		-33.9		-31.6		-29.1		-26.4		-21.7			
収 益	増 加	5.7	4.7	6.6	6.5	8.1	6.7	5.7	9.3	9.0	5.1	11.2	9.2	12.4	12.0	13.3	13.7		8.7
	変 ら ず	53.5	54.0	55.8	58.0	52.8	60.0	53.4	62.1	55.7	60.7	58.5	59.9	54.9	58.7	59.4	57.5		69.8
	減 少	40.8	41.3	37.6	35.5	39.1	33.3	40.9	28.6	35.3	34.2	30.3	30.9	32.7	29.3	27.3	28.8		21.5
	D・I	-35.1	-36.6	-31.0	-29.0	-31.0	-26.6	-35.2	-19.3	-26.3	-29.1	-19.1	-21.7	-20.3	-17.3	-14.0	-15.1		-12.8
	修正値	-32.4	-36.0	-27.7	-25.0	-32.4	-26.6	-34.5	-21.1	-24.2	-28.2	-16.8	-18.1	-21.2	-17.3	-14.1	-17.5	7.1	-12.7
	傾 向 値	-43.1		-40.1		-36.9		-34.3		-32.0		-29.4		-26.6		-22.6			
価 格 動 向	販売価格	-5.1	-6.7	-4.4	-4.5	1.2	-2.2	6.3	1.3	3.2	7.6	14.5	8.6	13.7	10.0	14.0	11.1		13.4
	〃 修正値	-4.1	-7.1	-3.3	-3.6	-0.8	-3.0	3.8	0.1	4.1	5.7	14.2	9.0	10.9	8.7	11.0	9.5	0.1	10.9
	〃 傾向値	-10.8		-8.4		-5.4		-2.2		0.5		3.9		7.9		10.4			
	原材料価格	16.6	12.0	27.1	15.4	32.3	22.2	43.4	28.5	52.0	38.6	52.7	44.8	49.0	50.6	48.6	42.5		45.6
	〃 修正値	15.3	10.7	26.7	15.5	30.7	20.5	38.0	26.1	48.4	34.6	50.6	43.2	47.8	46.4	44.3	41.8	-3.5	41.4
	〃 傾向値	5.5		11.1		18.7		26.2		34.3		41.9		47.2		49.9			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-3.2	-4.0	-2.2	-2.6	-2.4	-1.7	-4.4	-1.2	-2.5	-3.8	-2.0	-0.7	-9.9	-2.0	-0.7	-6.0		0.7
	〃 修正値	-3.9	-3.1	-1.8	-2.8	-1.3	-2.6	-3.9	-0.7	-3.2	-2.6	-1.5	-0.8	-8.3	-2.4	-0.8	-5.4	7.5	1.1
	資金繰り	-14.6	-15.4	-11.6	-13.5	-14.9	-11.7	-13.8	-15.6	-14.7	-12.1	-12.5	-11.9	-10.4	-10.0	-14.0	-9.8		-14.1
〃 修正値	-13.2	-14.2	-11.8	-11.6	-15.4	-13.1	-13.6	-15.6	-12.5	-11.5	-12.2	-9.9	-11.7	-11.6	-14.2	-9.9	-2.5	-13.3	
前 年 同 期 比	売 上 額	-35.0		-29.3		-23.6		-31.4		-20.7		-11.1		-10.5		-3.3			
	収 益	-31.8		-28.2		-29.8		-33.3		-23.7		-16.5		-18.9		-12.7			
雇 用	残 業 時 間	-20.7	-17.9	-16.0	-18.4	-14.3	-15.7	-15.1	-13.7	-10.9	-17.2	-9.9	-10.6	-4.6	-9.4	-2.1	-6.6		-2.0
	人 手	-3.2	-3.9	-6.1	-4.6	-3.1	-6.2	-3.8	-5.6	-6.5	-2.5	-10.5	-6.6	-6.5	-12.0	-8.1	-7.9		-8.9
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	21.0	5.3	19.9	8.4	14.3	8.9	10.1	8.2	12.3	11.5	11.8	7.3	9.8	6.7	6.8	5.9		13.2
	借入しない/借入の予定なし(%)	79.0	94.7	80.1	91.6	85.7	91.1	89.9	91.8	87.7	88.5	88.2	92.7	90.2	93.3	93.2	94.1		86.8
	借入難易度	-1.4		-6.3		-10.1		-6.4		-10.9		-6.6		-8.8		-8.4			
有効回答事業所数		157		181		161		159		156		152		153		150			

製造業

転記表 No.2

2023年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.2	-6.7	-2.3	-5.2	-2.5	-3.3	-3.8	-3.8	-3.9	-3.9	0.6	-3.9	0.0	-0.7	-2.6	-2.7		-0.7
	実施した・予定あり	13.0	8.2	9.0	8.0	11.4	9.2	8.9	5.2	10.7	9.2	11.2	8.8	13.2	9.5	12.2	10.1		11.2
	事業用土地・建物	10.0	16.7	-	8.3	11.1	6.3	-	-	-	7.1	17.6	15.4	15.0	14.3	22.2	13.3		18.8
	機械・設備の新・増設	40.0	33.3	25.0	33.3	11.1	18.8	14.3	25.0	18.8	14.3	35.3	30.8	25.0	14.3	33.3	40.0		37.5
	機械・設備の更改	25.0	25.0	25.0	25.0	27.8	43.8	35.7	25.0	50.0	42.9	29.4	38.5	30.0	35.7	27.8	40.0		18.8
	事務機器	10.0	25.0	31.3	16.7	27.8	25.0	64.3	12.5	18.8	21.4	35.3	15.4	40.0	14.3	38.9	20.0		37.5
	車両	55.0	16.7	43.8	41.7	27.8	25.0	21.4	37.5	25.0	28.6	29.4	30.8	30.0	28.6	16.7	40.0		25.0
	その他	-	8.3	-	-	5.6	-	-	12.5	-	-	-	-	-	14.3	-	-		-
	実施しない・予定なし	87.0	91.8	91.0	92.0	88.6	90.8	91.1	94.8	89.3	90.8	88.8	91.2	86.8	90.5	87.8	89.9		88.8
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.5		54.1		49.7		52.8		48.1		46.1		39.9		34.7		
人手不足		8.3		8.8		9.3		7.5		9.0		9.9		9.2		8.7			
大手企業との競争の激化		8.3		8.3		10.6		9.4		10.9		7.2		6.5		8.7			
同業者間の競争の激化		17.8		18.2		18.0		19.5		18.6		17.8		17.0		15.3			
親企業による選別の強化		1.3		1.7		0.6		0.6		0.6		1.3		2.0		1.3			
輸入製品との競争の激化		3.2		3.3		2.5		2.5		1.9		2.0		2.0		2.0			
合理化の不足		2.5		2.2		3.1		3.1		2.6		3.3		3.3		4.0			
利幅の縮小		13.4		9.4		13.0		15.1		19.2		15.8		18.3		16.7			
原材料高		17.8		23.2		23.6		31.4		32.7		35.5		40.5		39.3			
販売納入先からの値下げ要請		5.1		4.4		5.6		2.5		3.8		3.9		3.9		2.0			
仕入先からの値上げ要請		6.4		8.3		8.7		13.8		17.3		19.7		19.0		15.3			
人件費の増加		3.8		3.3		3.1		4.4		2.6		3.3		4.6		4.7			
人件費以外の経費増加		1.3		1.7		1.9		-		0.6		2.0		1.3		0.7			
工場・機械の狭小・老朽化		3.2		7.2		6.2		8.2		7.1		6.6		7.2		9.3			
生産能力の不足		1.9		3.9		2.5		3.1		1.3		2.0		2.6		4.0			
下請の確保難		1.3		3.9		3.1		3.8		0.6		2.0		1.3		2.0			
代金回収の悪化		0.6		0.6		-		0.6		1.3		0.7		0.7		0.7			
地価の高騰		-		-		-		-		-		0.7		0.7		0.7			
天候の不順		-		1.7		0.6		-		-		1.3		-		-			
地場産業の衰退		3.2		2.2		2.5		1.9		2.6		1.3		2.0		0.7			
大手企業・工場の縮小・撤退	1.9		2.8		1.9		2.5		2.6		2.0		1.3		1.3				
為替レートの変動	0.6		-		-		-		-		0.7		1.3		2.7				
その他	1.9		3.9		2.5		3.1		4.5		2.0		0.7		-				
問題なし	9.6		8.3		12.4		5.7		3.8		8.6		6.5		8.7				
重点経営施策(%)	販路を広げる	53.5		56.9		55.9		57.9		57.1		52.6		53.6		49.3			
	経費を削減する	51.0		49.2		49.1		50.3		49.4		48.0		58.2		50.0			
	情報力を強化する	17.2		14.9		15.5		17.0		16.0		17.1		13.7		13.3			
	新製品・技術を開発する	8.3		6.6		10.6		9.4		10.3		9.2		10.5		9.3			
	不採算部門を整理・縮小する	3.2		2.8		1.9		3.1		4.5		4.6		3.9		2.0			
	提携先を見つめる	7.6		7.2		5.0		5.7		7.1		4.6		3.9		6.0			
	機械化を推進する	7.0		5.0		5.0		8.2		6.4		7.9		7.2		10.0			
	人材を確保する	5.1		8.3		8.7		6.9		10.3		13.8		12.4		12.0			
	パート化を図る	1.3		2.2		0.6		0.6		0.6		2.6		2.0		-			
	教育訓練を強化する	1.3		3.3		3.7		5.0		2.6		3.3		5.2		2.0			
	労働条件を改善する	2.5		3.3		1.9		3.1		3.2		2.0		4.6		0.7			
	工場・機械を増設・移転する	2.5		1.7		2.5		1.3		3.2		2.6		2.0		4.0			
	不動産の有効活用を図る	0.6		-		-		1.3		1.3		1.3		0.7		1.3			
	その他	-		-		-		0.6		0.6		0.7		-		-			
特になし	10.8		9.9		14.3		10.7		9.0		12.5		11.1		13.3				
有効回答事業所数	157		181		161		159		156		152		153		150				

小売業

転記表 No.1

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業 況	良 い	4.2	1.4	3.7	1.4	2.7	1.3	4.2	5.4	6.8	2.8	11.4	4.2	13.0	5.9	10.9	8.8		7.8
	普 通	60.6	52.8	58.0	65.7	58.1	59.5	61.1	56.8	67.2	66.6	58.6	70.8	60.9	61.7	62.5	58.8		64.1
	悪 い	35.2	45.8	38.3	32.9	39.2	39.2	34.7	37.8	26.0	30.6	30.0	25.0	26.1	32.4	26.6	32.4		28.1
	D・I	-31.0	-44.4	-34.6	-31.5	-36.5	-37.9	-30.5	-32.4	-19.2	-27.8	-18.6	-20.8	-13.1	-26.5	-15.7	-23.6		-20.3
	修正値	-32.7	-41.8	-35.4	-34.1	-35.1	-38.9	-29.5	-31.9	-22.3	-24.6	-19.8	-24.7	-12.9	-26.3	-14.7	-23.0	-1.8	-18.3
	傾 向 値	-35.7		-34.7		-34.7		-34.0		-31.7		-28.2		-23.3		-18.5			
売 上 額	増 加	4.2	-	4.9	1.4	2.7	5.0	6.9	1.4	12.3	4.1	12.9	12.3	14.5	7.1	15.4	13.2		14.1
	変 ら ず	56.4	51.4	58.1	64.3	67.6	65.0	65.3	71.2	63.0	72.6	62.8	63.0	62.3	71.5	64.6	60.3		70.3
	減 少	39.4	48.6	37.0	34.3	29.7	30.0	27.8	27.4	24.7	23.3	24.3	24.7	23.2	21.4	20.0	26.5		15.6
	D・I	-35.2	-48.6	-32.1	-32.9	-27.0	-25.0	-20.9	-26.0	-12.4	-19.2	-11.4	-12.4	-8.7	-14.3	-4.6	-13.3		-1.5
	修正値	-33.9	-46.4	-32.4	-32.2	-28.0	-27.1	-20.7	-26.5	-10.8	-17.1	-12.4	-11.7	-10.1	-16.6	-6.5	-14.3	3.6	-2.0
	傾 向 値	-40.7		-38.4		-36.0		-31.7		-26.0		-20.5		-15.6		-11.3			
収 益	増 加	4.2	-	4.9	1.4	4.1	3.8	4.1	1.4	6.8	1.4	10.0	8.2	7.2	4.3	7.7	7.2		6.3
	変 ら ず	59.2	51.4	56.8	64.3	66.2	63.7	65.8	69.8	69.9	73.9	61.4	65.8	66.7	70.0	66.1	65.3		71.5
	減 少	36.6	48.6	38.3	34.3	29.7	32.5	30.1	28.8	23.3	24.7	28.6	26.0	26.1	25.7	26.2	27.5		22.2
	D・I	-32.4	-48.6	-33.4	-32.9	-25.6	-28.7	-26.0	-27.4	-16.5	-23.3	-18.6	-17.8	-18.9	-21.4	-18.5	-20.3		-15.9
	修正値	-32.0	-45.4	-33.2	-31.9	-27.4	-29.5	-24.0	-29.9	-15.8	-19.9	-18.3	-17.2	-20.6	-22.0	-17.5	-22.9	3.1	-13.6
	傾 向 値	-39.8		-38.2		-35.6		-31.7		-27.4		-23.5		-20.8		-19.1			
価 格 動 向	販 売 価 格	-2.8	-11.1	1.3	-5.7	-1.3	0.0	-2.8	0.0	12.3	0.0	17.4	10.9	23.2	14.3	26.1	18.8		18.8
	〃 修正値	-1.5	-10.6	1.5	-5.1	-3.7	-1.4	-2.6	-1.1	12.6	0.5	15.8	11.0	19.0	11.9	24.5	16.2	5.5	18.3
	〃 傾向値	-8.0		-5.1		-3.0		-1.7		0.5		4.4		9.5		16.1			
	仕 入 価 格	2.9	-4.1	7.4	0.0	13.5	6.2	12.4	12.3	23.3	8.3	37.1	23.3	37.7	34.3	41.6	34.8		29.6
	〃 修正値	4.4	-5.0	8.5	0.5	10.6	6.6	11.1	10.2	23.4	7.7	34.7	22.7	32.3	31.4	38.3	30.4	6.0	28.6
	〃 傾向値	-4.1		-0.3		3.9		7.7		11.6		17.9		24.6		31.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	5.7	-2.8	0.0	0.0	-4.0	0.0	-1.4	-5.5	1.4	-6.9	2.9	1.3	1.5	-2.8	6.1	4.3		3.1
	〃 修正値	4.0	-2.0	1.1	-0.3	-4.4	0.8	-0.1	-6.3	-0.4	-5.4	2.7	0.3	1.7	-2.4	6.3	2.8	4.6	3.6
	資 金 繰 り	-8.5	-19.4	-13.6	-10.0	-14.8	-12.5	-8.2	-15.1	-4.1	-9.6	-15.7	-4.2	-15.9	-15.7	-16.9	-13.0		-10.9
	〃 修正値	-8.4	-18.3	-14.3	-9.7	-15.2	-14.3	-8.7	-15.2	-4.9	-9.0	-14.5	-5.0	-15.8	-15.6	-17.1	-13.1	-1.3	-11.0
前 年 同 期 比	売 上 額	-25.3		-30.8		-22.9		-17.8		-11.0		-1.4		-7.4		1.6			
	収 益	-28.2		-32.1		-28.3		-28.8		-12.3		-11.4		-16.2		-18.5			
	販 売 価 格	-1.4		6.1		5.4		2.7		13.7		17.2		25.0		27.7			
雇 用	残 業 時 間	-8.6	-9.9	-8.7	-5.7	-8.2	-6.3	-8.2	-6.8	-2.7	-9.6	-7.1	-2.8	-8.8	-4.3	-1.6	-8.8		-1.6
	人 手	-2.9	-1.4	2.5	-4.3	-1.4	0.0	-1.4	-2.7	-6.9	-4.1	-5.7	-7.2	-3.0	-5.7	-9.3	-1.5		-11.1
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	16.9	7.1	17.5	5.7	17.6	6.3	11.0	4.1	16.7	5.5	11.4	4.2	14.7	4.3	18.5	8.8		12.5
	借入しない/借入の予定なし(%)	83.1	92.9	82.5	94.3	82.4	93.7	89.0	95.9	83.3	94.5	88.6	95.8	85.3	95.7	81.5	91.2		87.5
	借 入 難 易 度	-11.1		-20.6		-8.2		-12.5		-5.2		-7.4		-1.7		-5.4			
有効回答事業所数		71		81		74		73		73		70		69		65			

小売業

転記表 No.2

2023年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期				
設備投資動向 (%)	現在の設備	-5.7	-8.5	-4.9	-5.7	-6.7	-7.5	-5.5	-5.5	-11.0	-6.9	-5.7	-11.0	-4.5	-5.8	-4.6	-5.9		-4.7
	実施した・予定あり	6.0	2.9	6.9	9.1	5.5	7.2	10.0	4.1	8.6	7.4	8.8	7.5	7.6	6.0	11.1	6.1		9.7
	事業用土地・建物	50.0	-	20.0	50.0	-	20.0	28.6	33.3	-	20.0	-	-	20.0	-	14.3	25.0		33.3
	事務機器	-	100.0	20.0	-	50.0	-	14.3	33.3	50.0	-	16.7	40.0	20.0	-	-	-		16.7
	車両	50.0	50.0	40.0	16.7	75.0	60.0	57.1	33.3	50.0	20.0	83.3	60.0	60.0	50.0	28.6	25.0		50.0
	その他	25.0	-	40.0	33.3	-	40.0	14.3	-	33.3	60.0	33.3	20.0	60.0	50.0	57.1	50.0		-
	実施しない・予定なし	94.0	97.1	93.1	90.9	94.5	92.8	90.0	95.9	91.4	92.6	91.2	92.5	92.4	94.0	88.9	93.9		90.3
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	47.9		40.7		39.2		42.5		37.0		38.6		31.9		35.4			
	人手不足	4.2		4.9		2.7		5.5		8.2		5.7		5.8		6.2			
	同業者間の競争の激化	28.2		29.6		18.9		23.3		20.5		24.3		26.1		30.8			
	大型店との競争の激化	28.2		17.3		23.0		28.8		17.8		21.4		23.2		16.9			
	輸入製品との競争の激化	-		1.2		1.4		1.4		-		1.4		1.4		-			
	利幅の縮小	8.5		11.1		9.5		13.7		12.3		12.9		15.9		15.4			
	取扱商品の陳腐化	8.5		3.7		4.1		4.1		2.7		4.3		4.3		4.6			
	販売商品の不足	1.4		2.5		2.7		1.4		2.7		4.3		-		1.5			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		1.4		-			
	仕入先からの値上げ要請	2.8		8.6		10.8		6.8		13.7		15.7		17.4		20.0			
	人件費の増加	-		1.2		1.4		1.4		4.1		1.4		7.2		6.2			
	人件費以外の経費の増加	1.4		1.2		2.7		1.4		6.8		4.3		1.4		7.7			
	取引先の減少	2.8		3.7		6.8		4.1		6.8		5.7		7.2		6.2			
	商圏人口の減少	5.6		3.7		4.1		2.7		4.1		4.3		7.2		9.2			
	商店街の集客力の低下	12.7		11.1		14.9		21.9		19.2		15.7		8.7		12.3			
	店舗の狭小・老朽化	5.6		4.9		2.7		2.7		1.4		4.3		4.3		3.1			
	代金回収の悪化	-		1.2		-		-		-		-		1.4		1.5			
	地価の高騰	-		2.5		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		1.5			
	天候の不順	1.4		4.9		4.1		4.1		4.1		4.3		2.9		1.5			
地場産業の衰退	1.4		3.7		1.4		1.4		1.4		1.4		2.9		1.5				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	1.4		-		1.4		1.4		2.7		1.4		1.4		1.5				
問題なし	16.9		16.0		23.0		15.1		12.3		15.7		14.5		10.8				
重点経営施策 (%)	品揃えを改善する	29.6		28.4		24.3		28.8		26.0		25.7		26.1		33.8			
	経費を節減する	38.0		40.7		32.4		37.0		37.0		44.3		42.0		43.1			
	宣伝・広報を強化する	22.5		13.6		16.2		19.2		15.1		22.9		26.1		27.7			
	新しい事業を始める	1.4		-		-		1.4		1.4		-		1.4		1.5			
	店舗・設備を改装する	2.8		3.7		2.7		5.5		4.1		4.3		2.9		6.2			
	仕入先を開拓・選別する	5.6		7.4		8.1		4.1		8.2		8.6		5.8		6.2			
	営業時間を延長する	-		-		-		1.4		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	19.7		18.5		21.6		17.8		13.7		12.9		18.8		13.8			
	商店街事業を活性化させる	7.0		9.9		13.5		12.3		15.1		14.3		10.1		13.8			
	機械化を推進する	2.8		1.2		1.4		2.7		4.1		-		1.4		1.5			
	人材を確保する	-		1.2		1.4		5.5		9.6		4.3		5.8		6.2			
	パート化を図る	1.4		-		-		1.4		1.4		2.9		1.4		1.5			
	教育訓練を強化する	-		-		-		1.4		2.7		2.9		2.9		1.5			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	5.6		3.7		4.1		1.4		1.4		1.4		1.4		1.5			
	その他	-		-		-		-		1.4		-		1.4		-			
特になし	23.9		24.7		35.1		23.3		20.5		18.6		23.2		20.0				
有効回答事業所数		71		81		74		73		73		70		69		65			

サービス業

転記表 No.1

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
			4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業 況	良 い	-	3.6	6.2	-	10.2	9.4	5.1	10.2	3.8	3.4	8.0	-	7.8	12.5	5.9	8.0		5.9	
	普 通	57.7	50.9	55.3	65.4	52.5	60.9	55.9	59.3	64.1	63.8	66.0	71.2	66.7	60.4	62.7	64.0		64.7	
	悪 い	42.3	45.5	38.5	34.6	37.3	29.7	39.0	30.5	32.1	32.8	26.0	28.8	25.5	27.1	31.4	28.0		29.4	
	D・I	-42.3	-41.9	-32.3	-34.6	-27.1	-20.3	-33.9	-20.3	-28.3	-29.4	-18.0	-28.8	-17.7	-14.6	-25.5	-20.0		-23.5	
	修正値	-40.1	-42.0	-32.9	-31.4	-27.7	-21.8	-32.2	-21.6	-25.0	-29.2	-20.5	-23.9	-20.0	-17.1	-22.9	-20.7	-2.9	-22.1	
	傾 向 値	-48.9		-45.4		-41.5		-36.7		-32.2		-28.6		-25.7		-23.4				
売 上 額	増 加	1.9	3.5	10.8	-	15.3	12.3	11.9	15.3	11.3	8.5	14.0	5.8	15.7	14.0	9.8	7.8		7.8	
	変 ら ず	55.8	52.6	52.3	71.2	49.1	56.9	50.8	57.6	62.3	64.4	66.0	69.2	58.8	66.0	66.7	68.7		70.6	
	減 少	42.3	43.9	36.9	28.8	35.6	30.8	37.3	27.1	26.4	27.1	20.0	25.0	25.5	20.0	23.5	23.5		21.6	
	D・I	-40.4	-40.4	-26.1	-28.8	-20.3	-18.5	-25.4	-11.8	-15.1	-18.6	-6.0	-19.2	-9.8	-6.0	-13.7	-15.7		-13.8	
	修正値	-38.7	-38.9	-28.7	-25.2	-19.5	-21.2	-24.9	-15.8	-13.1	-17.3	-10.6	-12.7	-10.1	-10.0	-12.3	-17.9	-2.2	-12.1	
	傾 向 値	-50.3		-45.6		-38.8		-31.5		-24.9		-19.2		-15.4		-12.6				
収 益	増 加	3.8	1.8	7.7	3.8	13.6	9.2	8.5	13.6	11.3	6.8	10.0	5.8	11.8	12.0	9.8	7.8		5.9	
	変 ら ず	57.7	52.6	53.8	65.4	47.4	58.5	54.2	57.6	62.7	60.0	59.6	54.9	62.0	60.8	58.9		68.6		
	減 少	38.5	45.6	38.5	30.8	39.0	32.3	37.3	28.8	35.8	30.5	30.0	34.6	33.3	26.0	29.4	33.3		25.5	
	D・I	-34.7	-43.8	-30.8	-27.0	-25.4	-23.1	-28.8	-15.2	-24.5	-23.7	-20.0	-28.8	-21.5	-14.0	-19.6	-25.5		-19.6	
	修正値	-33.9	-42.6	-31.5	-23.8	-25.3	-22.7	-27.8	-19.8	-22.8	-23.3	-21.3	-23.3	-22.4	-14.3	-18.4	-28.0	4.0	-19.9	
	傾 向 値	-49.4		-44.5		-39.2		-32.9		-28.7		-26.0		-24.2		-22.6				
価 格 動 向	料 金 価 格	-9.6	-8.8	-1.5	-5.8	3.4	0.0	8.5	3.4	7.5	6.8	14.0	13.5	15.6	14.0	11.7	11.8		7.9	
	〃 修正値	-6.5	-8.2	-2.8	-2.1	-0.1	-2.5	7.0	1.0	10.3	5.4	12.0	15.9	11.4	10.9	10.8	9.6	-0.6	7.6	
	〃 傾向値	-9.6		-7.7		-6.1		-2.4		2.3		6.4		9.9		11.8				
	材 料 価 格	5.8	12.2	17.0	5.8	25.4	18.5	39.0	28.8	41.5	39.0	42.0	42.3	43.1	44.0	31.4	41.2		33.4	
	〃 修正値	8.3	11.5	15.7	6.4	21.7	17.2	34.0	25.3	42.1	34.4	39.9	42.3	40.2	41.9	29.3	38.4	-10.9	30.5	
	〃 傾向値	5.4		7.7		11.3		17.8		26.3		33.9		39.2		40.5				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-17.3	-22.8	-13.8	-13.5	-15.2	-10.9	-13.5	-11.8	-13.2	-13.5	-12.0	-11.6	-13.7	-10.0	-23.6	-11.8		-21.6	
	〃 修正値	-14.5	-20.8	-14.2	-11.3	-18.4	-10.9	-11.9	-16.6	-10.0	-11.8	-13.1	-8.3	-17.3	-11.1	-20.3	-15.9	-3.0	-17.9	
前 年 同 期 比	売 上 額	-34.7		-29.2		-18.7		-22.0		-18.9		-6.0		-5.9		-13.8				
	収 益	-34.6		-32.3		-22.0		-27.1		-28.3		-20.0		-25.5		-25.5				
雇 用	残 業 時 間	-21.2	-24.5	-18.5	-17.6	-8.5	-12.3	-18.6	-11.9	-7.5	-15.5	-6.0	-7.5	-2.0	-2.0	-4.0	-2.0		-1.9	
	人 手	-11.6	-10.5	-10.7	-11.8	-13.8	-12.3	-10.2	-13.8	-15.1	-10.3	-18.0	-15.1	-21.5	-16.0	-17.6	-24.0		-17.6	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.7	7.0	15.4	12.0	13.8	9.2	8.6	13.8	3.8	8.9	6.0	7.5	9.8	10.2	13.7	12.2		12.0	
	借入しない/借入の予定なし(%)	86.3	93.0	84.6	88.0	86.2	90.8	91.4	86.2	96.2	91.1	94.0	92.5	90.2	89.8	86.3	87.8		88.0	
	借入難易度	-10.0		-10.4		-2.3		-9.3		-4.8		-8.5		0.0		-9.5				
有効回答事業所数		52		65		59		59		53		50		52		51				

サービス業

転記表 No.2

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.9	-5.5	-4.7	-1.9	-6.9	-6.3	-6.8	-6.9	-5.6	-8.7	-4.0	-3.9	-6.0	-4.1	-10.0	-8.0		-8.0	
	実施した・予定あり	9.6	8.9	14.3	5.9	19.3	12.7	5.2	15.8	17.6	12.5	14.6	18.0	29.2	17.0	16.3	17.4		14.9	
	事業用土地・建物	60.0	40.0	44.4	66.7	27.3	12.5	66.7	22.2	11.1	42.9	28.6	22.2	14.3	12.5	12.5	12.5		28.6	
	機械・設備の新・増設	80.0	60.0	44.4	33.3	54.5	50.0	33.3	66.7	22.2	42.9	42.9	44.4	35.7	50.0	50.0	37.5		71.4	
	機械・設備の更改	20.0	-	33.3	66.7	27.3	-	-	11.1	11.1	-	28.6	11.1	50.0	12.5	25.0	12.5		28.6	
	事務機器	-	-	11.1	-	9.1	25.0	-	11.1	11.1	14.3	14.3	11.1	7.1	12.5	37.5	25.0		14.3	
	車両	20.0	40.0	44.4	33.3	36.4	50.0	33.3	33.3	66.7	42.9	42.9	44.4	28.6	50.0	12.5	37.5		28.6	
	その他	-	-	-	-	9.1	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	90.4	91.1	85.7	94.1	80.7	87.3	94.8	84.2	82.4	87.5	85.4	82.0	70.8	83.0	83.7	82.6		85.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.8		46.2		42.4		45.8		49.1		40.0		48.1		54.9			
人手不足		9.6		10.8		15.3		18.6		17.0		16.0		21.2		21.6				
同業者間の競争の激化		28.8		30.8		32.2		27.1		22.6		28.0		26.9		27.5				
大企業との競争の激化		9.6		4.6		6.8		8.5		5.7		8.0		7.7		7.8				
合理化の不足		-		1.5		-		-		-		-		-		-				
利幅の縮小		13.5		12.3		13.6		16.9		15.1		14.0		15.4		19.6				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		2.0		-		-				
材料価格の上昇		3.8		9.2		16.9		16.9		32.1		28.0		36.5		29.4				
料金の値下げ要請		-		3.1		-		-		-		-		-		2.0				
人件費の増加		1.9		6.2		10.2		5.1		1.9		8.0		7.7		5.9				
人件費以外の経費の増加		-		-		1.7		3.4		1.9		4.0		1.9		5.9				
技術力の不足		1.9		1.5		1.7		-		-		2.0		-		-				
取引先の減少		9.6		9.2		10.2		6.8		7.5		8.0		5.8		7.8				
商圏人口の減少		3.8		3.1		1.7		-		-		-		1.9		2.0				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		2.0				
駐車場の確保難		1.9		-		1.7		1.7		-		2.0		-		2.0				
店舗・設備の狭小・老朽化		9.6		4.6		10.2		5.1		3.8		4.0		9.6		5.9				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		3.8		7.7		3.4		5.1		3.8		6.0		3.8		3.9				
地場産業の衰退		-		1.5		1.7		1.7		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.9		-		-		-		1.9		-		-		-					
その他	7.7		7.7		5.1		10.2		5.7		6.0		3.8		2.0					
問題なし	15.4		15.4		15.3		13.6		11.3		10.0		11.5		9.8					
重点経営施策(%)	販路を広げる	36.5		38.5		37.3		30.5		28.3		32.0		26.9		29.4				
	経費を節減する	38.5		41.5		37.3		40.7		52.8		46.0		51.9		45.1				
	宣伝・広告を強化する	17.3		18.5		22.0		15.3		17.0		16.0		21.2		27.5				
	新しい事業を始める	3.8		-		-		3.4		1.9		2.0		1.9		2.0				
	店舗・設備を改装する	9.6		4.6		5.1		5.1		5.7		6.0		3.8		3.9				
	提携先を見つける	3.8		3.1		6.8		3.4		9.4		6.0		7.7		5.9				
	技術力を強化する	11.5		4.6		6.8		8.5		15.1		14.0		9.6		17.6				
	機械化を推進する	1.9		1.5		1.7		1.7		-		2.0		-		2.0				
	人材を確保する	7.7		13.8		20.3		15.3		15.1		20.0		19.2		13.7				
	パート化を図る	-		1.5		-		-		-		2.0		-		-				
	教育訓練を強化する	3.8		7.7		10.2		6.8		9.4		8.0		9.6		9.8				
	労働条件を改善する	5.8		6.2		1.7		3.4		5.7		2.0		5.8		7.8				
	不動産の有効活用を図る	1.9		-		1.7		1.7		3.8		2.0		1.9		2.0				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	19.2		16.9		20.3		18.6		11.3		14.0		13.5		15.7					
有効回答事業所数	52		65		59		59		53		50		52		51					

建設業

転記表 No.1

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業 況	良 い	10.6	9.3	15.0	8.5	10.7	12.1	13.7	14.5	3.6	15.7	7.3	7.5	16.3	10.9	13.6	14.3		9.1
	普 通	51.1	55.8	45.0	59.6	51.8	53.4	51.0	58.2	56.4	51.0	60.0	62.3	53.1	65.5	50.0	59.2		61.4
	悪 い	38.3	34.9	40.0	31.9	37.5	34.5	35.3	27.3	40.0	33.3	32.7	30.2	30.6	23.6	36.4	26.5		29.5
	D・I	-27.7	-25.6	-25.0	-23.4	-26.8	-22.4	-21.6	-12.8	-36.4	-17.6	-25.4	-22.7	-14.3	-12.7	-22.8	-12.2		-20.4
	修正値	-22.3	-24.2	-24.9	-21.4	-27.0	-20.0	-20.6	-14.3	-29.0	-15.8	-25.5	-19.3	-15.6	-10.9	-21.2	-13.7	-5.6	-17.6
	傾向値	-29.2		-28.5		-29.5		-27.5		-26.4		-27.5		-26.0		-24.6			
売 上 額	増 加	10.6	9.3	13.3	6.4	19.6	16.7	17.3	23.2	8.9	13.5	13.0	12.7	22.4	9.3	18.2	12.2		6.8
	変 ら ず	42.6	58.1	41.7	63.8	50.0	51.6	44.2	50.0	46.5	55.7	53.7	49.1	40.9	61.1	40.9	59.2		56.8
	減 少	46.8	32.6	45.0	29.8	30.4	31.7	38.5	26.8	44.6	30.8	33.3	38.2	36.7	29.6	40.9	28.6		36.4
	D・I	-36.2	-23.3	-31.7	-23.4	-10.8	-15.0	-21.2	-3.6	-35.7	-17.3	-20.3	-25.5	-14.3	-20.3	-22.7	-16.4		-29.6
	修正値	-30.0	-19.0	-30.4	-22.7	-16.6	-12.6	-17.7	-6.8	-26.2	-13.9	-18.8	-22.1	-19.5	-17.7	-19.6	-18.6	-0.1	-24.7
	傾向値	-33.5		-33.5		-32.4		-27.6		-24.9		-23.4		-22.4		-23.1			
受 注 残	増 加	6.4	9.3	11.9	6.4	17.9	15.3	9.6	21.4	7.1	11.5	7.3	12.7	12.2	7.3	20.5	6.1		9.1
	変 ら ず	53.2	55.8	47.4	63.8	55.3	55.9	57.7	53.6	42.9	65.4	69.1	45.5	53.1	70.9	45.4	61.2		59.1
	減 少	40.4	34.9	40.7	29.8	26.8	28.8	32.7	25.0	50.0	23.1	23.6	41.8	34.7	21.8	34.1	32.7		31.8
	D・I	-34.0	-25.6	-28.8	-23.4	-8.9	-13.5	-23.1	-3.6	-42.9	-11.6	-16.3	-29.1	-22.5	-14.5	-13.6	-26.6		-22.7
	修正値	-28.8	-22.5	-25.2	-21.0	-14.4	-11.6	-21.1	-6.9	-35.3	-9.1	-12.7	-24.7	-26.6	-12.6	-13.8	-27.5	12.8	-19.8
	傾向値	-33.5		-32.3		-29.8		-25.5		-24.8		-24.4		-24.5		-25.0			
施 工 高	増 加	4.3	11.6	10.0	6.4	19.6	18.3	15.4	19.6	7.1	13.5	14.5	16.4	14.3	12.7	18.2	10.2		13.6
	変 ら ず	51.0	51.2	51.7	63.8	51.8	56.7	59.6	59.0	53.6	67.3	58.2	49.1	55.1	60.0	50.0	61.2		56.9
	減 少	44.7	37.2	38.3	29.8	28.6	25.0	25.0	21.4	39.3	19.2	27.3	34.5	30.6	27.3	31.8	28.6		29.5
	D・I	-40.4	-25.6	-28.3	-23.4	-9.0	-6.7	-9.6	-1.8	-32.2	-5.7	-12.8	-18.1	-16.3	-14.6	-13.6	-18.4		-15.9
	修正値	-34.9	-21.7	-26.6	-22.4	-15.9	-5.5	-7.7	-6.7	-23.1	-2.6	-11.2	-14.5	-21.8	-12.0	-12.0	-20.2	9.8	-12.0
	傾向値	-28.4		-29.4		-29.3		-25.0		-20.8		-17.8		-16.8		-18.2			
収 益	増 加	6.4	9.3	10.0	8.5	8.9	10.0	11.5	14.3	7.1	9.6	10.9	10.9	14.3	7.3	9.1	2.0		2.3
	変 ら ず	44.7	51.2	46.7	57.5	46.5	60.0	42.3	51.8	42.9	51.9	50.9	43.6	51.0	56.3	45.4	65.3		56.8
	減 少	48.9	39.5	43.3	34.0	44.6	30.0	46.2	33.9	50.0	38.5	38.2	45.5	34.7	36.4	45.5	32.7		40.9
	D・I	-42.5	-30.2	-33.3	-25.5	-35.7	-20.0	-34.7	-19.6	-42.9	-28.9	-27.3	-34.6	-20.4	-29.1	-36.4	-30.7		-38.6
	修正値	-37.8	-27.4	-31.7	-25.4	-38.8	-17.6	-30.5	-20.9	-36.7	-25.5	-26.3	-32.6	-24.7	-27.0	-32.0	-30.8	-7.3	-33.8
	傾向値	-39.1		-38.6		-38.8		-37.7		-36.6		-35.9		-33.2		-31.5			
価 格 動 向	請 負 価 格	-27.7	-11.7	-20.0	-19.2	-8.9	-13.4	-7.8	-3.6	-14.6	0.0	12.7	-9.3	-2.0	5.4	-4.5	2.0		-4.6
	〃 修正値	-24.2	-11.6	-18.6	-18.1	-11.4	-12.5	-9.4	-4.8	-10.3	-1.9	10.5	-6.9	-3.5	5.2	-5.5	0.7	-2.0	-5.3
	〃 傾向値	-18.7		-21.1		-19.9		-17.2		-14.5		-8.7		-3.8		-2.5			
	材 料 価 格	32.6	14.3	34.5	32.6	66.7	38.0	68.0	64.8	61.0	60.0	66.0	64.1	66.6	67.9	71.4	60.3		64.2
	〃 修正値	29.6	10.9	34.9	30.5	59.5	38.6	62.8	57.9	58.0	54.7	65.7	60.1	60.3	67.4	65.8	55.0	5.5	60.0
	〃 傾向値	17.6		22.1		30.7		43.7		54.0		61.5		65.4		65.8			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-13.3	-4.8	-6.9	-6.7	-5.6	-5.2	-10.0	-3.7	-9.4	-8.0	0.0	-7.7	-6.4	-3.8	-7.4	-6.4		-7.4
	〃 修正値	-12.2	-4.6	-7.0	-5.9	-6.2	-4.3	-8.8	-4.6	-8.2	-7.7	-1.5	-7.0	-6.7	-3.5	-6.0	-6.9	0.7	-7.1
	資 金 繰 り	-4.2	-13.9	-13.3	-2.1	-9.1	-18.6	-15.4	-9.1	-23.2	-5.8	-16.3	-18.2	-18.4	-14.5	-29.6	-12.2		-27.3
	〃 修正値	-2.3	-11.1	-11.3	-1.1	-12.1	-17.1	-12.3	-12.3	-20.7	-3.5	-14.1	-16.5	-21.3	-12.2	-26.4	-14.3	-5.1	-24.4
前 年 同 期 比	売 上 額	-36.2		-28.9		-21.4		-19.3		-30.4		-21.8		-22.5		-25.0			
	収 益	-42.5		-35.5		-35.7		-32.7		-39.3		-29.1		-34.8		-34.1			
雇 用	残 業 時 間	-14.9	-18.6	-13.4	-12.8	-7.2	-5.0	-11.5	-8.9	-19.6	-13.7	-7.3	-10.9	-2.0	-5.5	-18.2	-8.2		-15.9
	人 手	-21.3	-9.3	-23.3	-17.0	-28.6	-23.3	-23.1	-30.3	-26.8	-27.5	-27.3	-27.3	-34.7	-30.9	-29.5	-32.6		-27.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	36.2	14.3	33.3	17.8	18.2	10.2	15.7	14.5	21.8	7.8	23.6	18.5	24.5	7.3	20.5	10.2		15.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	63.8	85.7	66.7	82.2	81.8	89.8	84.3	85.5	78.2	92.2	76.4	81.5	75.5	92.7	79.5	89.8		84.1
	借入難易度	4.7		-4.1		2.2		-4.6		-4.4		-14.0		-18.0		-20.0			
有効回答事業所数		47		60		56		52		56		55		49		45			

建設業

転記表 No.2

2023年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2021年		2021年		2021年		2022年		2022年		2022年		2022年		2023年		対 前期比	2023年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.5	-4.9	-6.8	-4.3	-3.7	-3.5	-6.3	-5.6	-9.3	-4.3	-1.9	-9.4	-2.1	-5.5	-9.1	-6.4		-7.0
	実施した・予定あり	26.7	17.1	25.4	26.7	16.7	22.4	14.0	18.9	29.6	16.0	25.9	16.7	22.9	9.3	31.8	26.5		20.9
	事業用土地・建物	25.0	14.3	26.7	33.3	22.2	23.1	-	10.0	18.8	-	28.6	11.1	18.2	20.0	14.3	15.4		11.1
	機械・設備の新・増設	50.0	57.1	26.7	50.0	66.7	30.8	100.0	30.0	25.0	75.0	28.6	33.3	54.5	40.0	50.0	53.8		33.3
	機械・設備の更改	33.3	14.3	26.7	33.3	44.4	30.8	28.6	40.0	31.3	25.0	28.6	33.3	45.5	20.0	28.6	30.8		44.4
	事務機器	16.7	14.3	20.0	16.7	33.3	15.4	28.6	30.0	31.3	12.5	28.6	22.2	27.3	20.0	-	30.8		-
	車両	33.3	71.4	53.3	58.3	55.6	61.5	57.1	60.0	56.3	50.0	42.9	55.6	36.4	40.0	64.3	46.2		55.6
	その他	-	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	73.3	82.9	74.6	73.3	83.3	77.6	86.0	81.1	70.4	84.0	74.1	83.3	77.1	90.7	68.2	73.5		79.1
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	44.7		38.3		30.4		36.5		50.0		43.6		32.7		35.6			
	人手不足	19.1		30.0		21.4		23.1		26.8		29.1		32.7		28.9			
	大手企業との競争の激化	4.3		6.7		5.4		3.8		5.4		7.3		2.0		4.4			
	同業者間の競争の激化	31.9		16.7		26.8		17.3		21.4		23.6		20.4		17.8			
	親企業による選別の強化	-		3.3		-		1.9		-		1.8		-		-			
	合理化の不足	4.3		1.7		1.8		1.9		-		1.8		6.1		-			
	利幅の縮小	27.7		13.3		14.3		15.4		23.2		12.7		18.4		17.8			
	材料価格の上昇	19.1		33.3		55.4		50.0		60.7		54.5		65.3		60.0			
	下請の確保難	8.5		6.7		8.9		13.5		7.1		10.9		12.2		15.6			
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		1.8		1.8		2.0		-			
	人件費の増加	6.4		8.3		5.4		3.8		5.4		3.6		4.1		15.6			
	人件費以外の経費の増加	2.1		3.3		3.6		5.8		3.6		5.5		8.2		2.2			
	技術力の不足	14.9		8.3		14.3		11.5		3.6		7.3		4.1		4.4			
	代金回収の悪化	-		1.7		1.8		1.9		1.8		1.8		2.0		-			
	天候の不順	10.6		6.7		3.6		3.8		3.6		3.6		-		-			
	地場産業の衰退	-		3.3		-		-		1.8		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.7		-		-		1.8		1.8		-		-			
その他	6.4		6.7		5.4		5.8		1.8		1.8		2.0		-				
問題なし	8.5		8.3		7.1		5.8		7.1		7.3		4.1		2.2				
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.3		40.0		35.7		25.0		37.5		29.1		30.6		28.9			
	経費を節減する	36.2		33.3		39.3		34.6		50.0		49.1		40.8		57.8			
	情報力を強化する	23.4		11.7		19.6		23.1		19.6		20.0		22.4		15.6			
	新しい工法を導入する	8.5		3.3		5.4		7.7		7.1		10.9		6.1		8.9			
	新しい事業を始める	2.1		5.0		1.8		3.8		1.8		3.6		2.0		-			
	技術力を高める	31.9		28.3		35.7		34.6		30.4		30.9		32.7		26.7			
	人材を確保する	29.8		33.3		23.2		26.9		33.9		23.6		32.7		31.1			
	パート化を図る	2.1		-		1.8		-		-		1.8		-		2.2			
	教育訓練を強化する	10.6		8.3		8.9		9.6		5.4		3.6		14.3		6.7			
	労働条件を改善する	6.4		3.3		7.1		7.7		7.1		5.5		2.0		4.4			
	不動産の有効活用を図る	4.3		5.0		1.8		1.9		7.1		5.5		6.1		2.2			
	その他	2.1		1.7		1.8		-		-		-		2.0		4.4			
特になし	10.6		15.0		12.5		13.5		10.7		14.5		12.2		4.4				
有効回答事業所数	47		60		56		52		56		55		49		45				

江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)